

短髪ブス熟女

59P

逆レ○プ

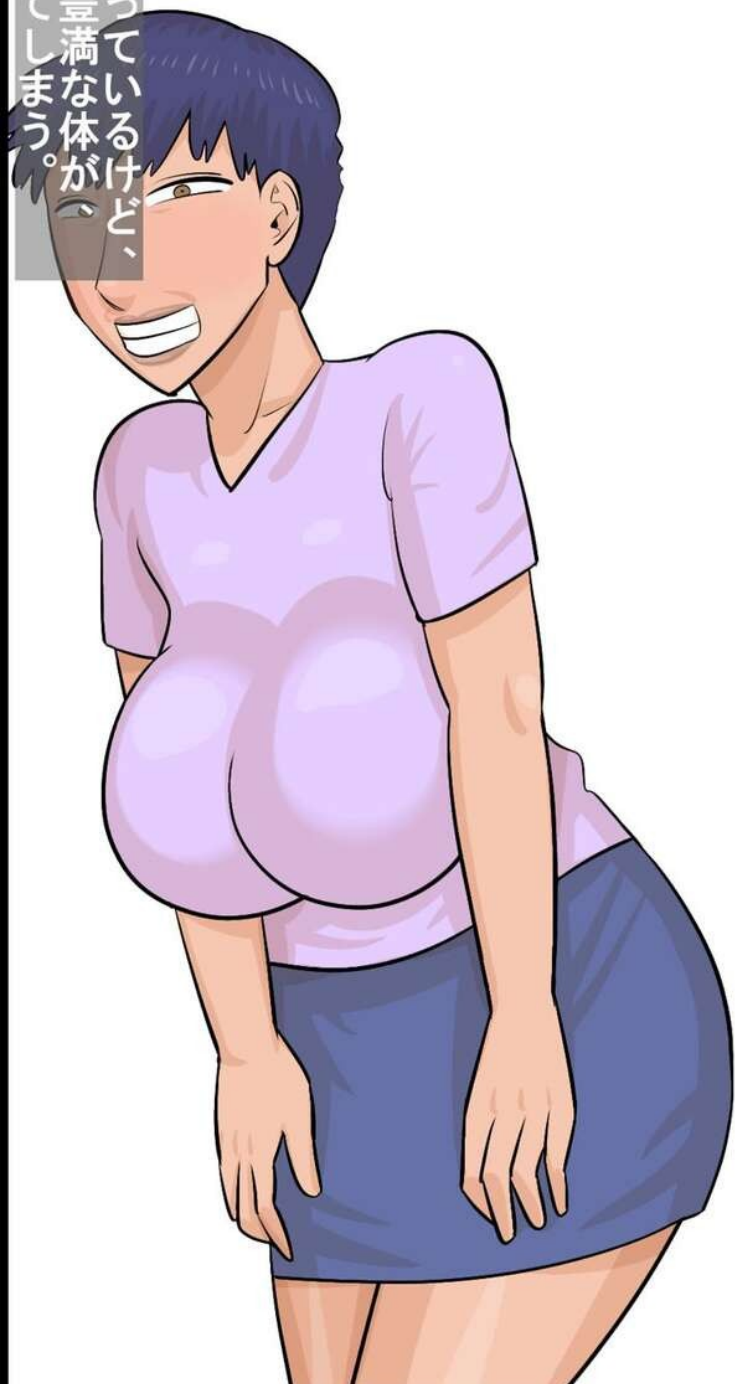


この人は近くの家に住んでいるおばさん。

散歩で顔を合わせているうちに、
話すようになった。

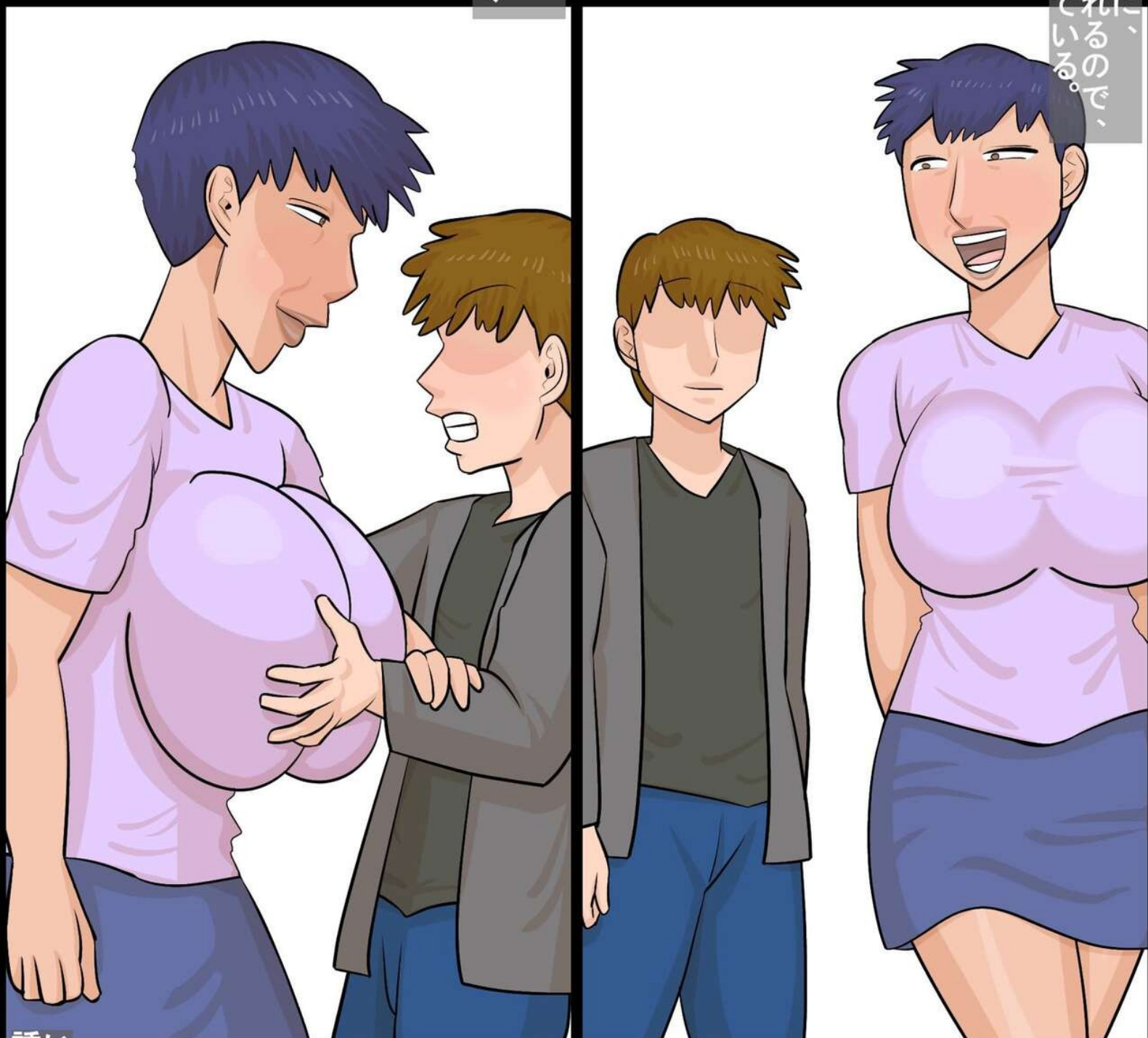


ダメだとはわかってはいるけど、
このおばさんの豊満な体が、
いつも気になってしまう。



おばさんは僕に、
優しくしてくれるので、
いつも助かっている。

この前、
無理やり、
連れ込まれて、



いきなり、
誘惑された…。

逃げても無駄ですわよ。

誰かつ…助けてっ。

おほほ…捕まえましたわ…。



ぼっ…僕に、
何をする気だっ…。

おほほ…。

何するんだよっ…。



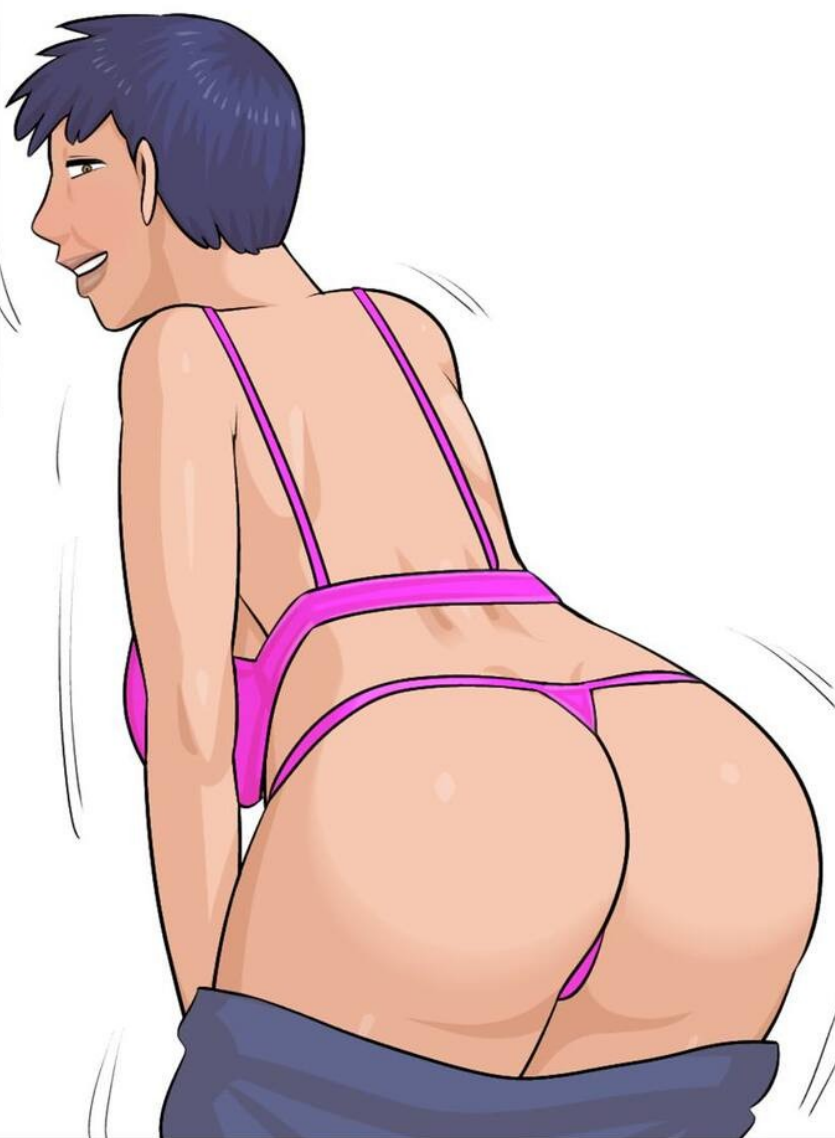
とりあえず、
脱ぎますわね。

ぬっ…脱がなくていいからっ…。



下着だけに、
なっちゃんいましたわよ。

何脱いでるのっ…。



これで、
二人とも、
裸でございますね。



これも、
お脱ぎになってくださいまし。



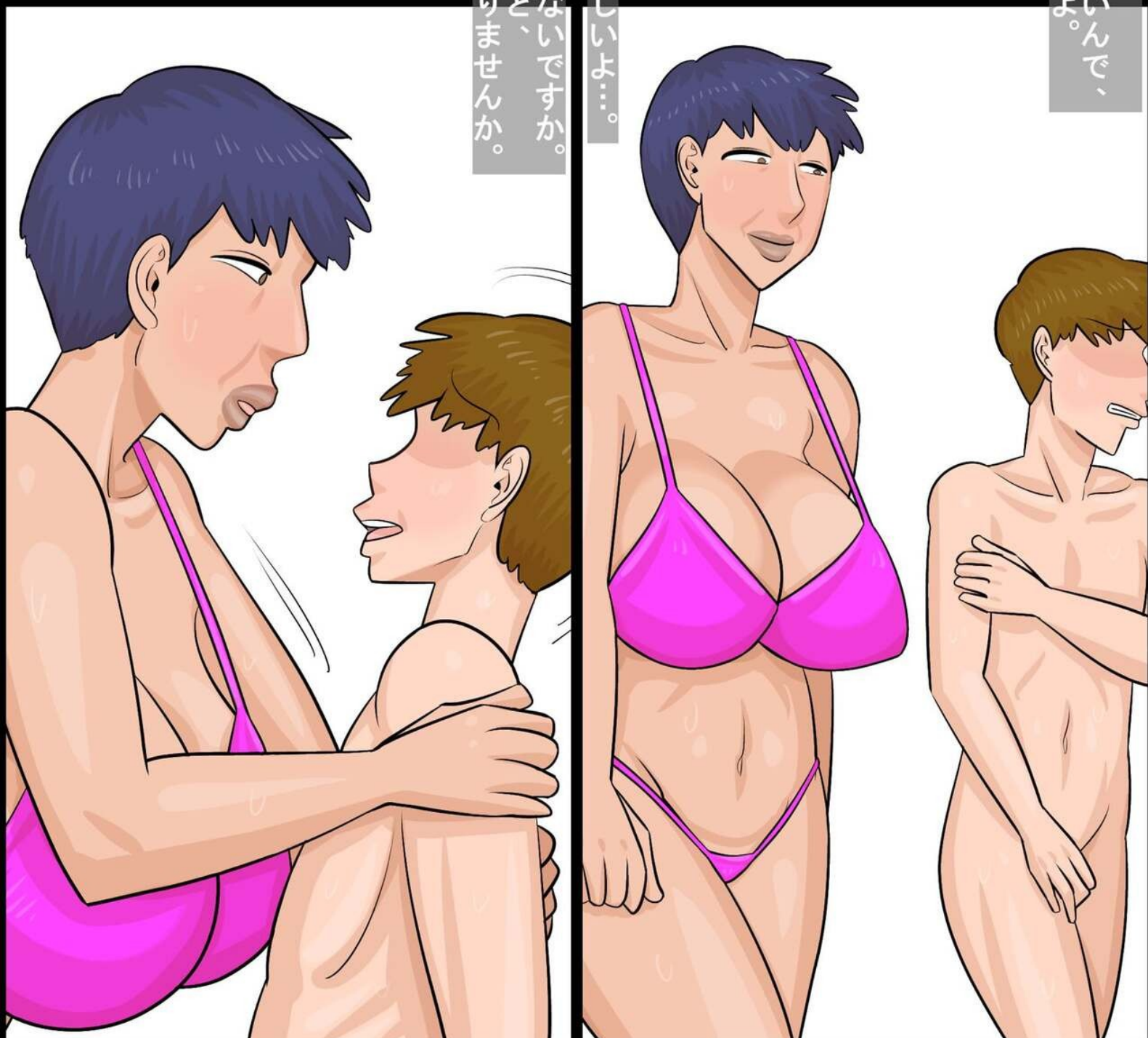
下着は…脱がないからっ…。

ちんぽ、
隠さなくていいんで、
ごさいますわよ。

はっ…恥ずかしいよ…。

よろしいじゃないですか。
気持ちいいこと、
しようじやありませんか。

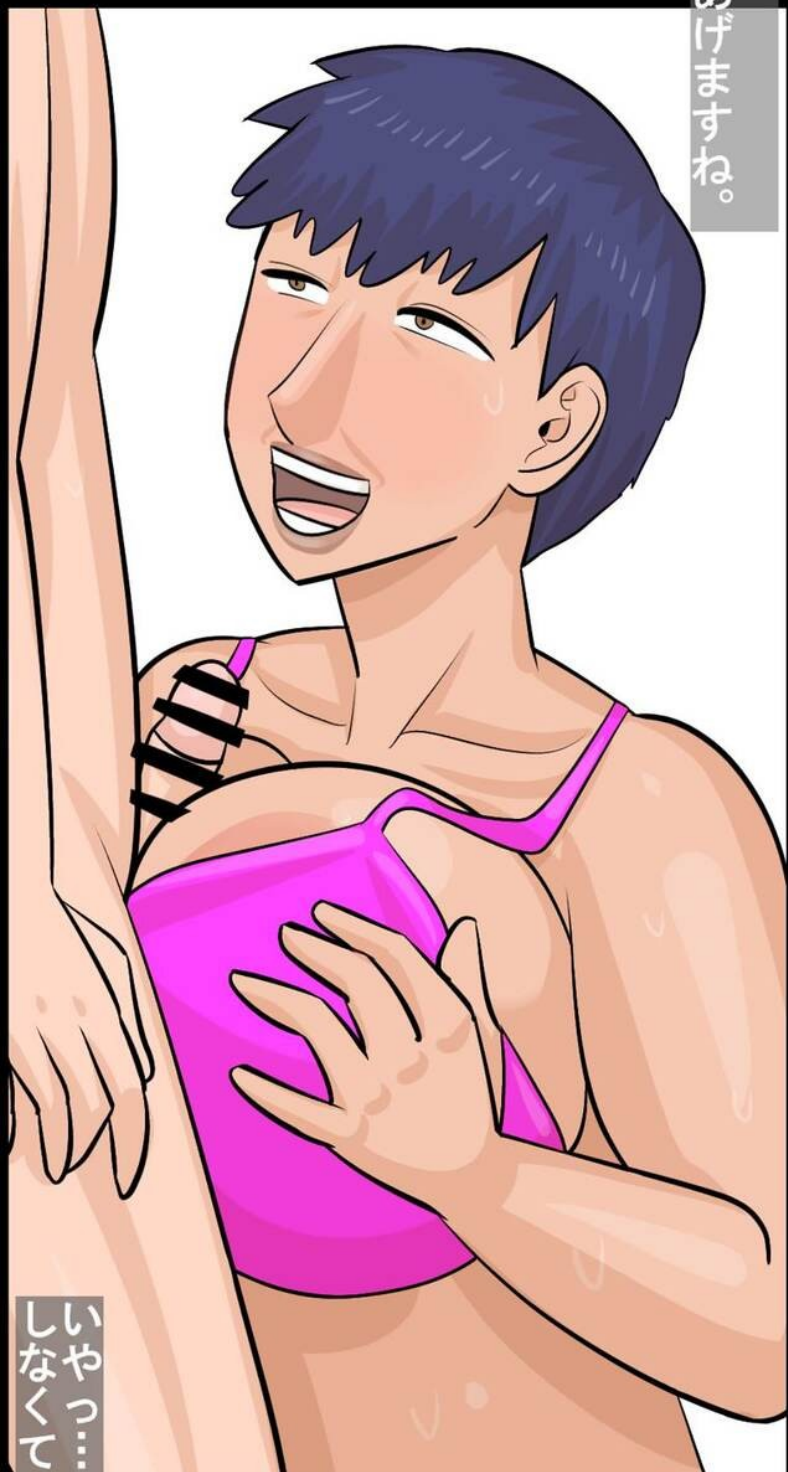
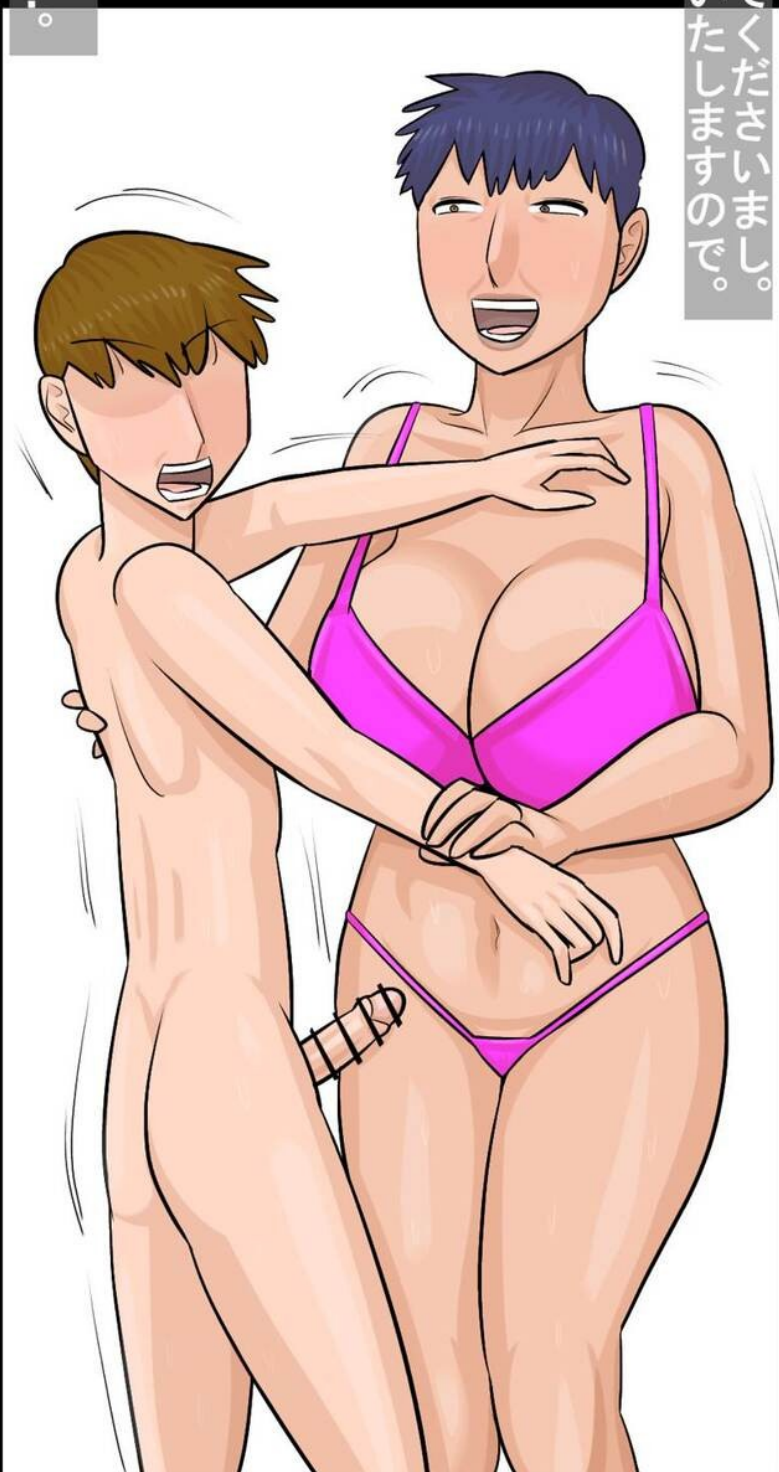
やめてよっ。



もう観念してくださいまし。
気持ち良くいたしますので。

ちよっと、
待ってよっ…。

おっぱいで、
挟んでさしあげますね。

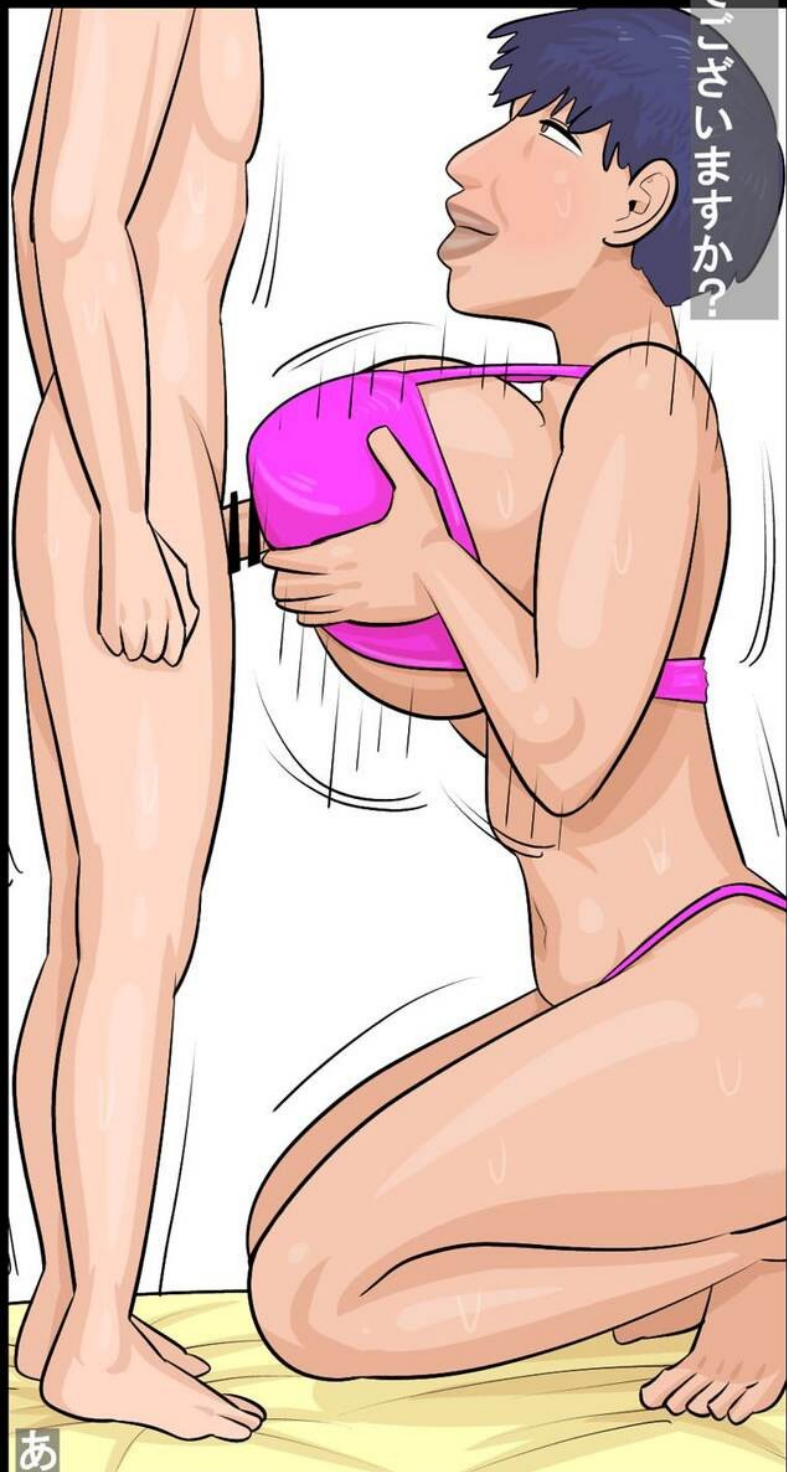


いやっ…そんなこと、
しなくていいから…。

んっ…。

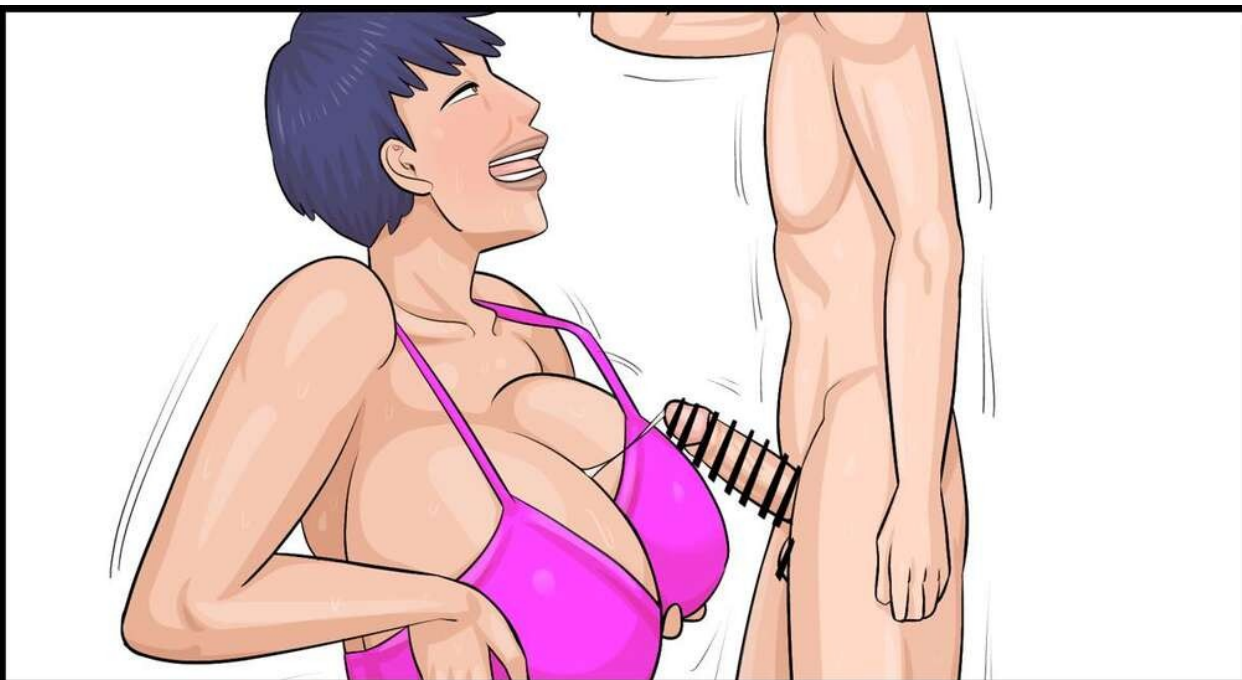
入っちゃいました…。

パイズリ、
気持ちいいで
ございますか？

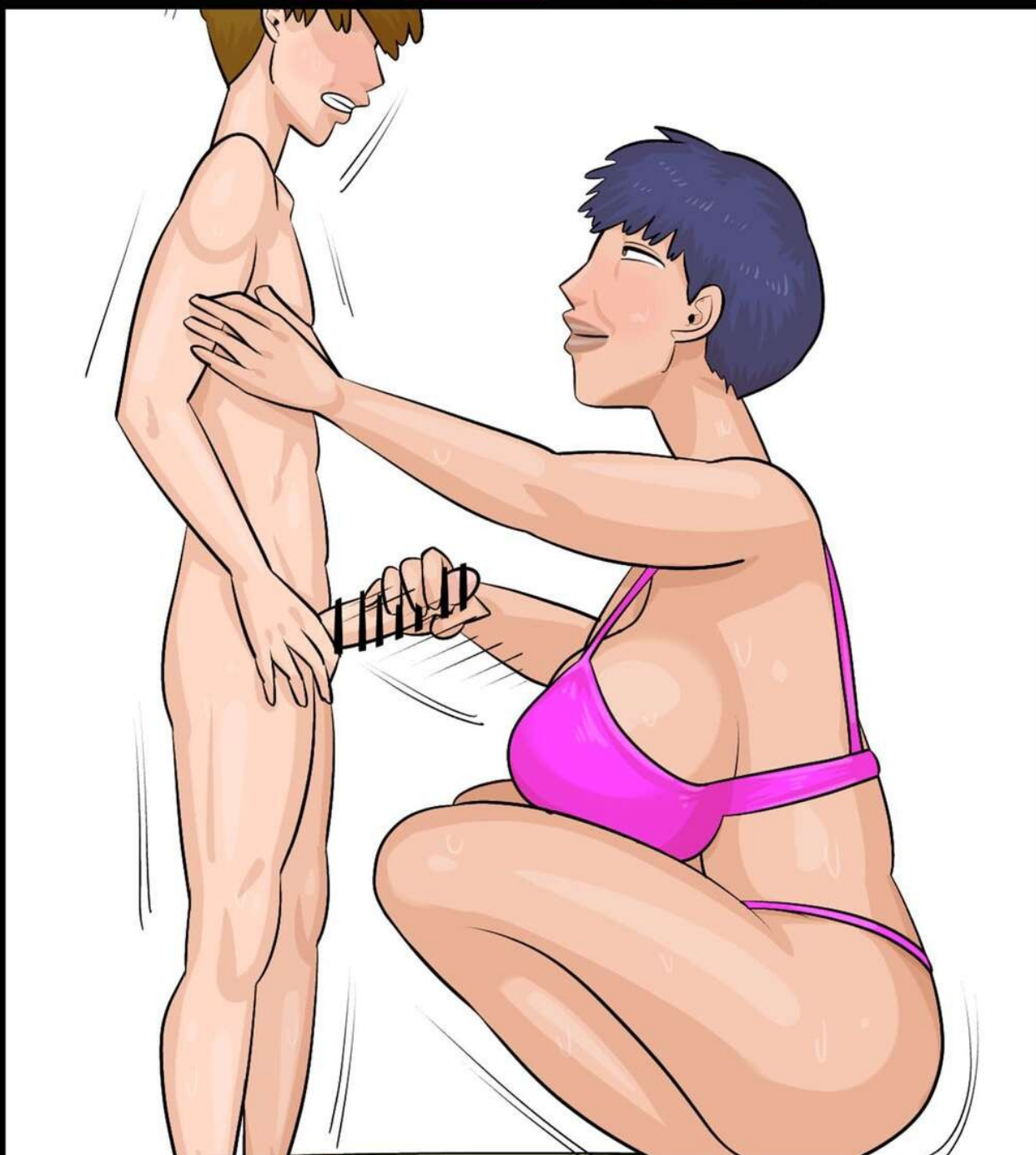


あっ…あっ…。

はあ…はあ…。



もっと激しくしたほうが、
いいでございますか？



あっ…やめてよっ。

ねえ、
わたくしの彼氏になってくださいまし…。

そんなこと…、
できないよっ…。

あなた様の体は、
わたくしだけのものでございますからね？

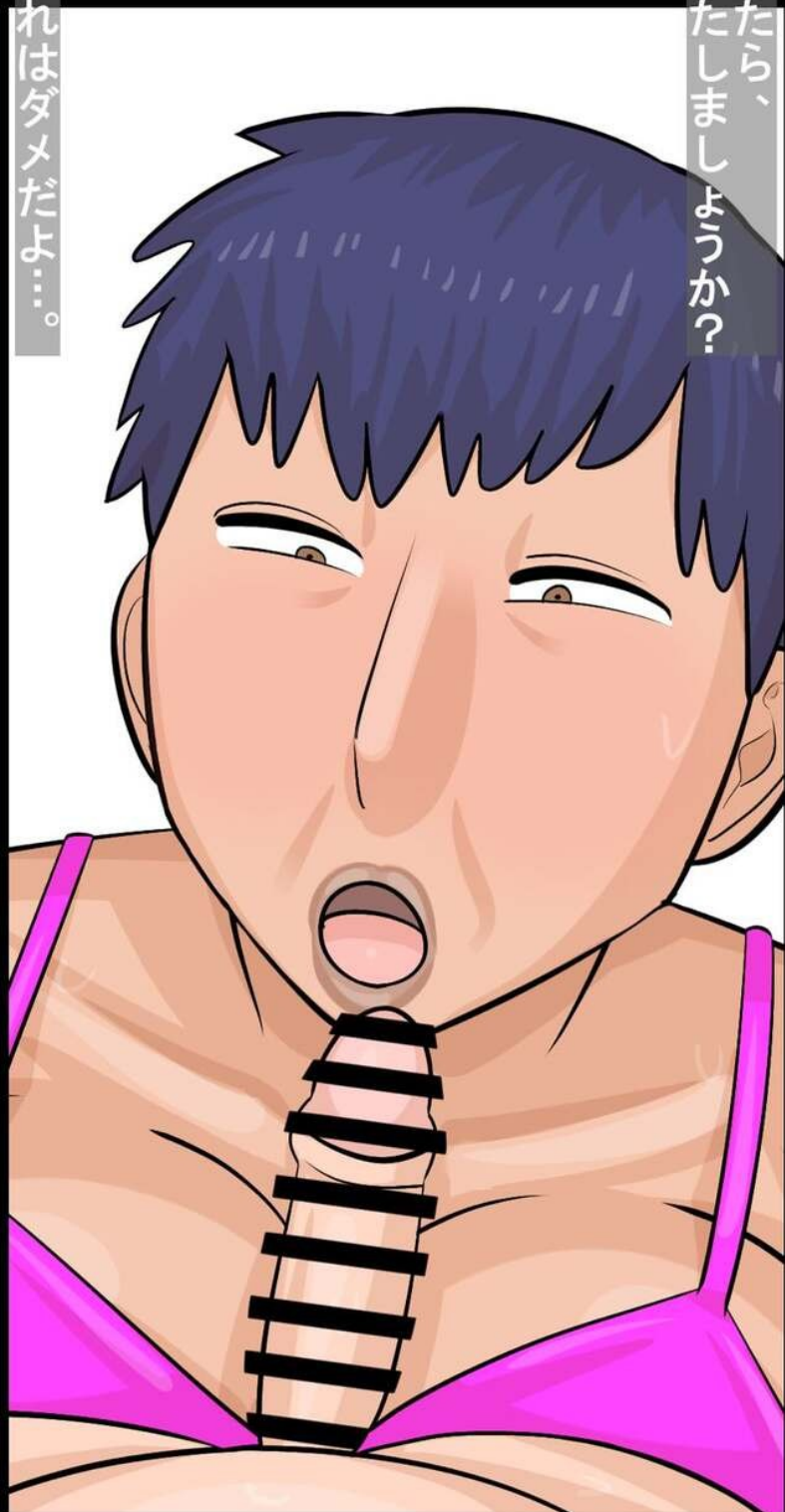
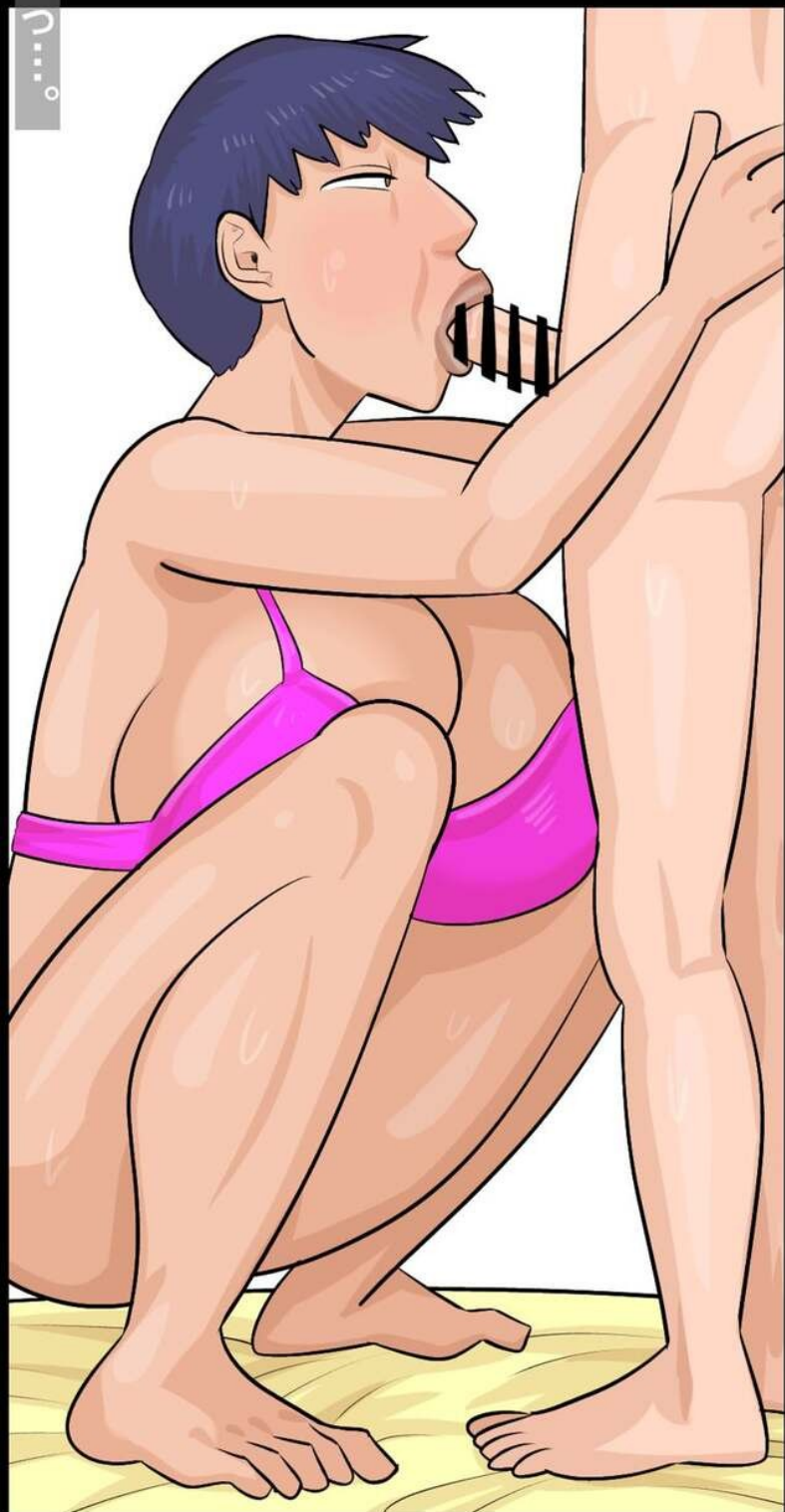
いやっ…何言ってるんだよ…。



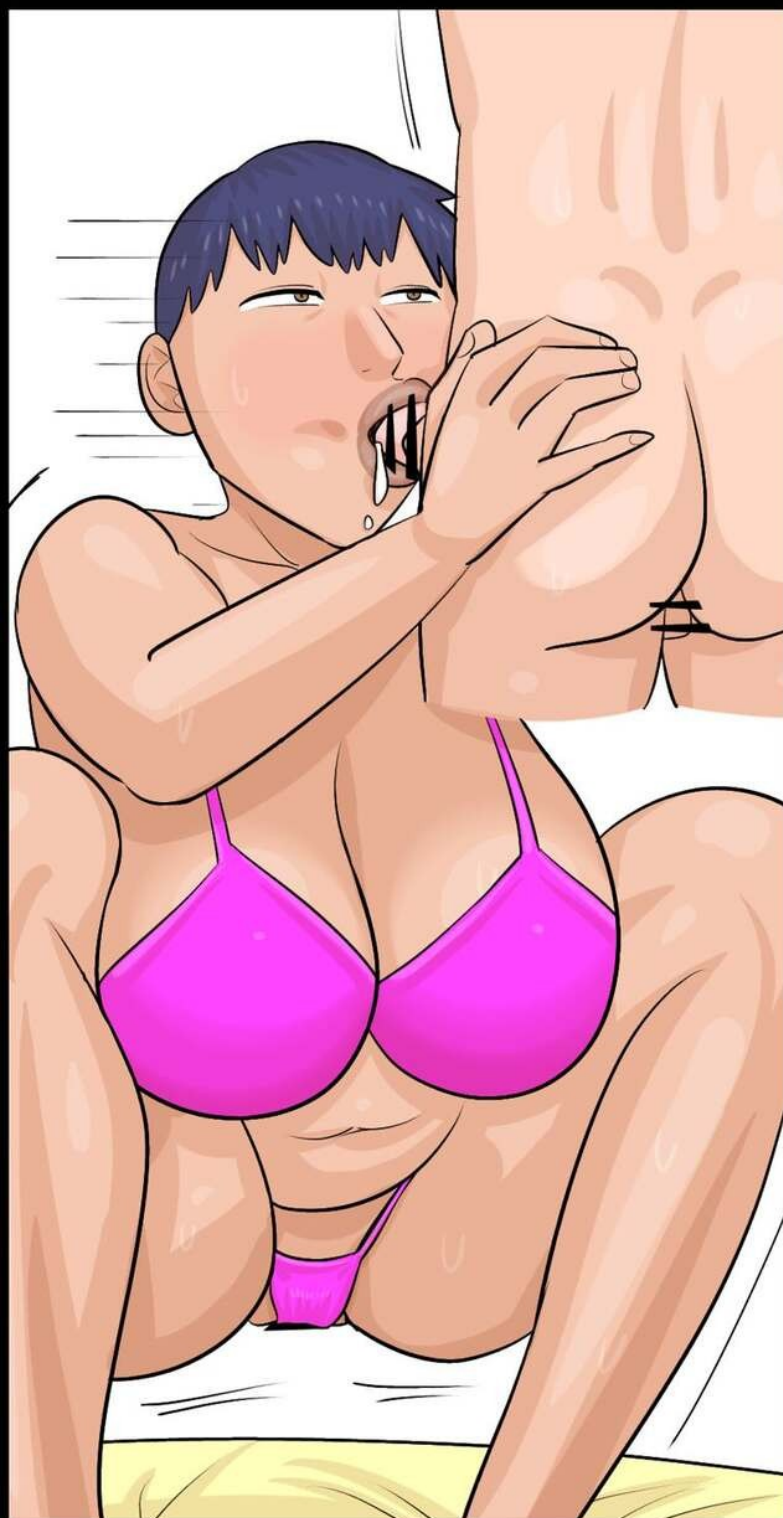
そうしましたら、
一回射精いたしましょうか？

いやっ…それはダメだよ…。

やめっ…んっ…。



ああっ…。



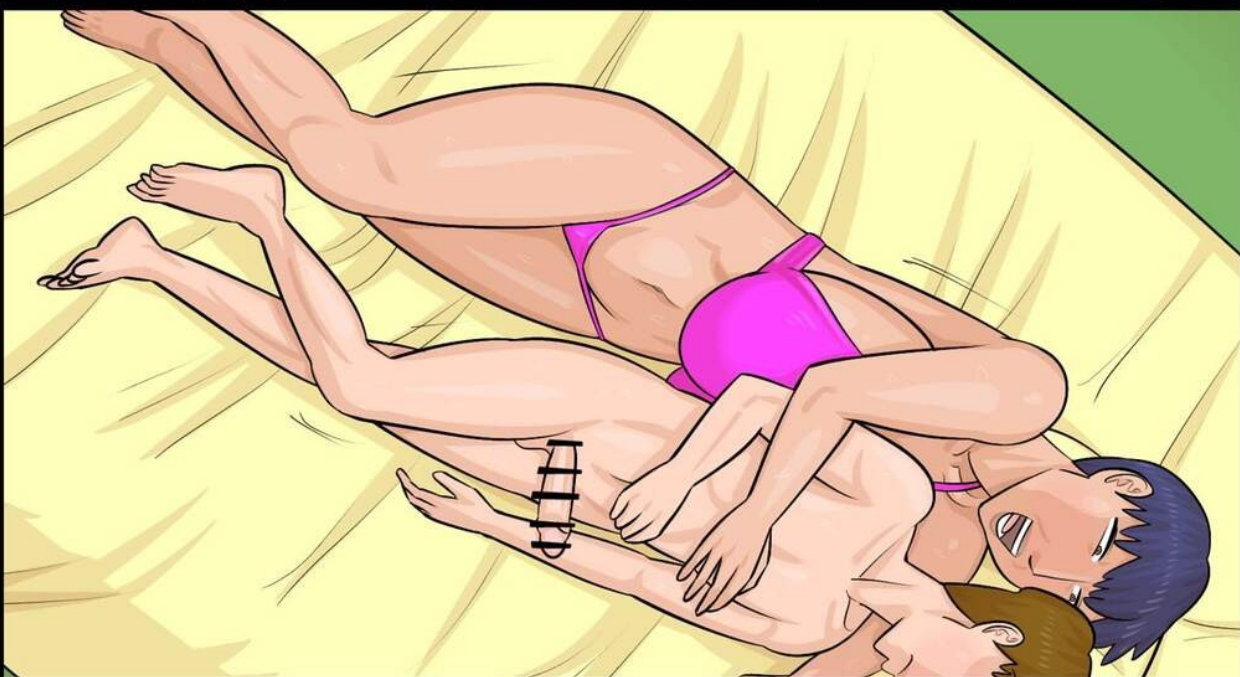
そっそんな…、
強くしないでっ…。
出ちゃうっ…。



んあっ。
たくさん…出たでございますね。
口から精子、
垂れちゃってますわ。

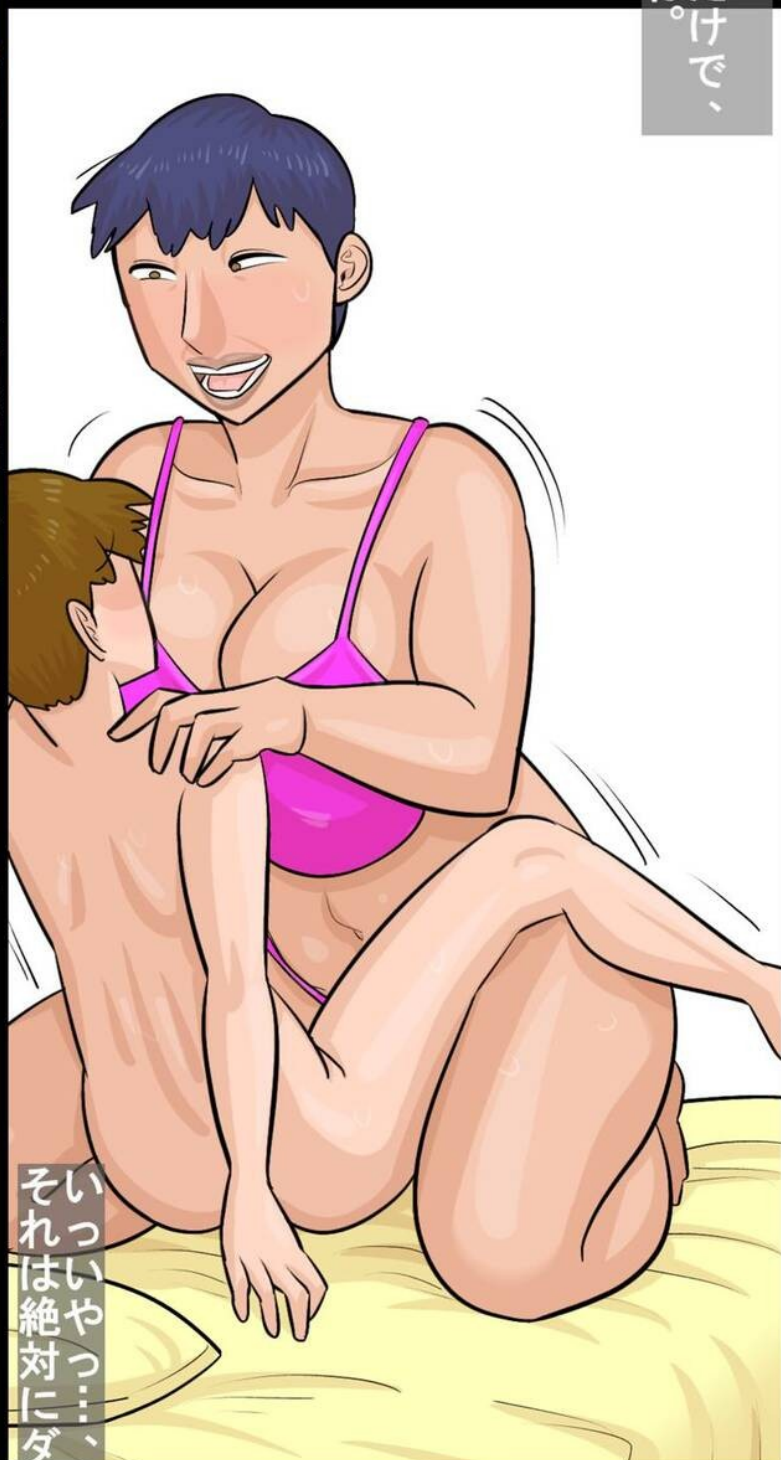


はあ…はあ…。



とても汗かいてますわね。
大丈夫ですこと？

あとは、
エッチするだけで、
ございますね。



いっいやっ...、
それは絶対にダメだよっ...。

もう、
挿入もしましょうよ。



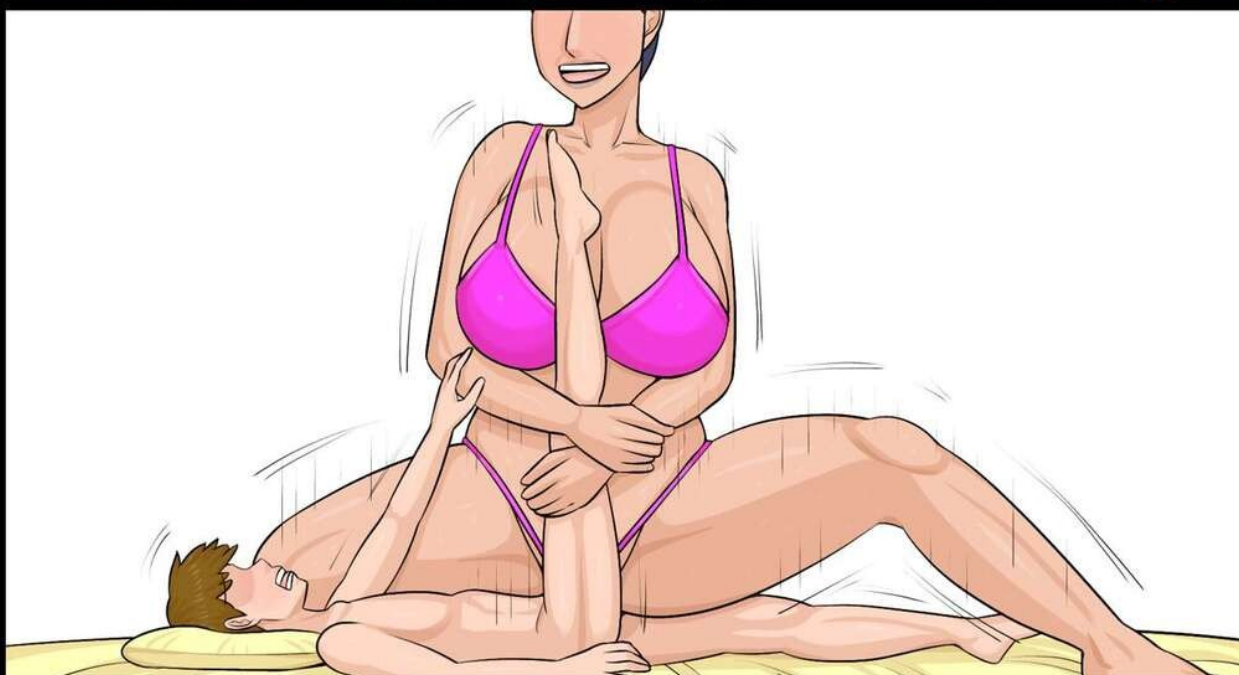
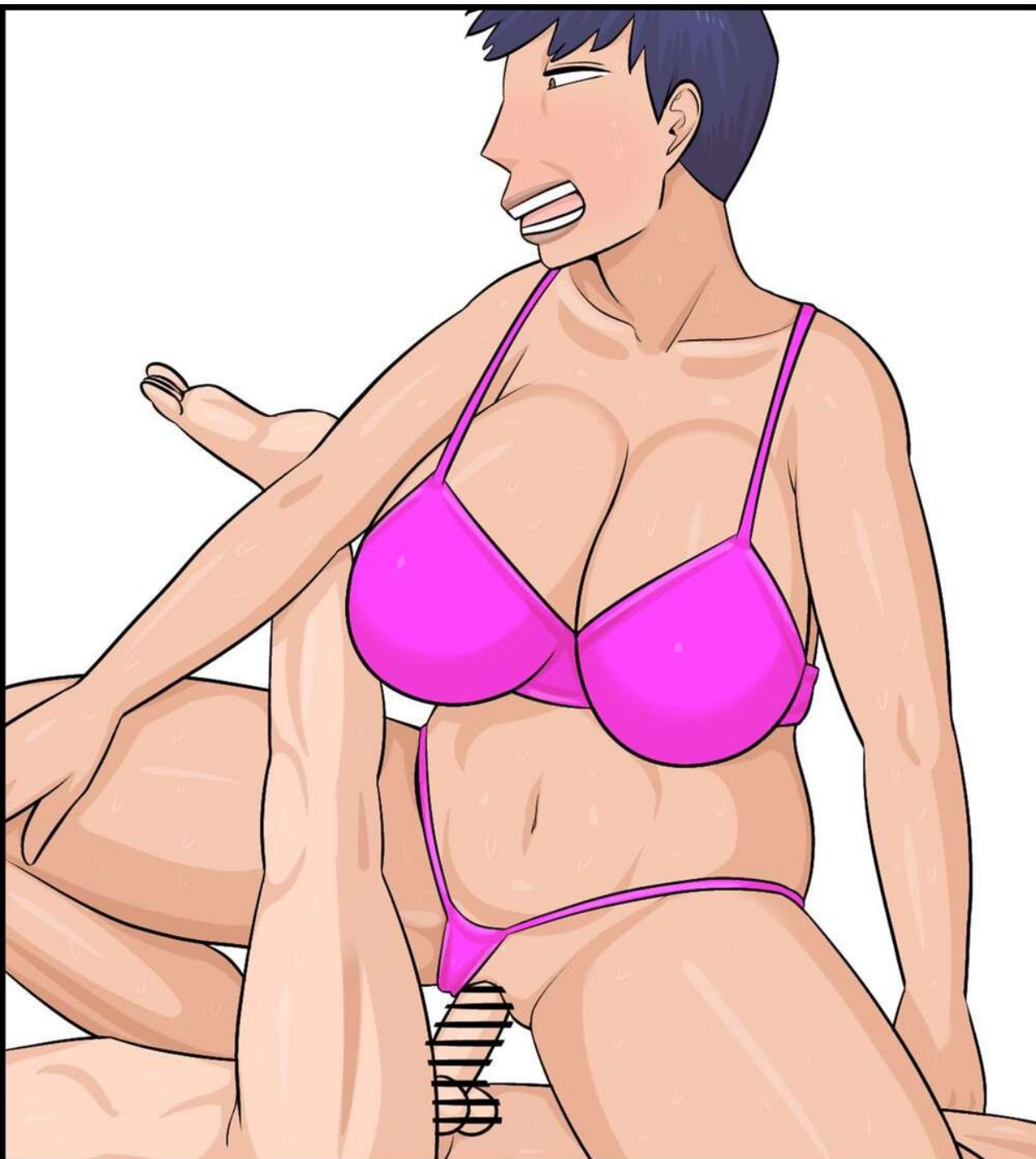
そうしたら、
エッチしちゃいましょうかしら？



いっいやっ...、
それは絶対にダメだよっ...。

いっいやっ...、
エッチはダメだよっ...。

あつ…。



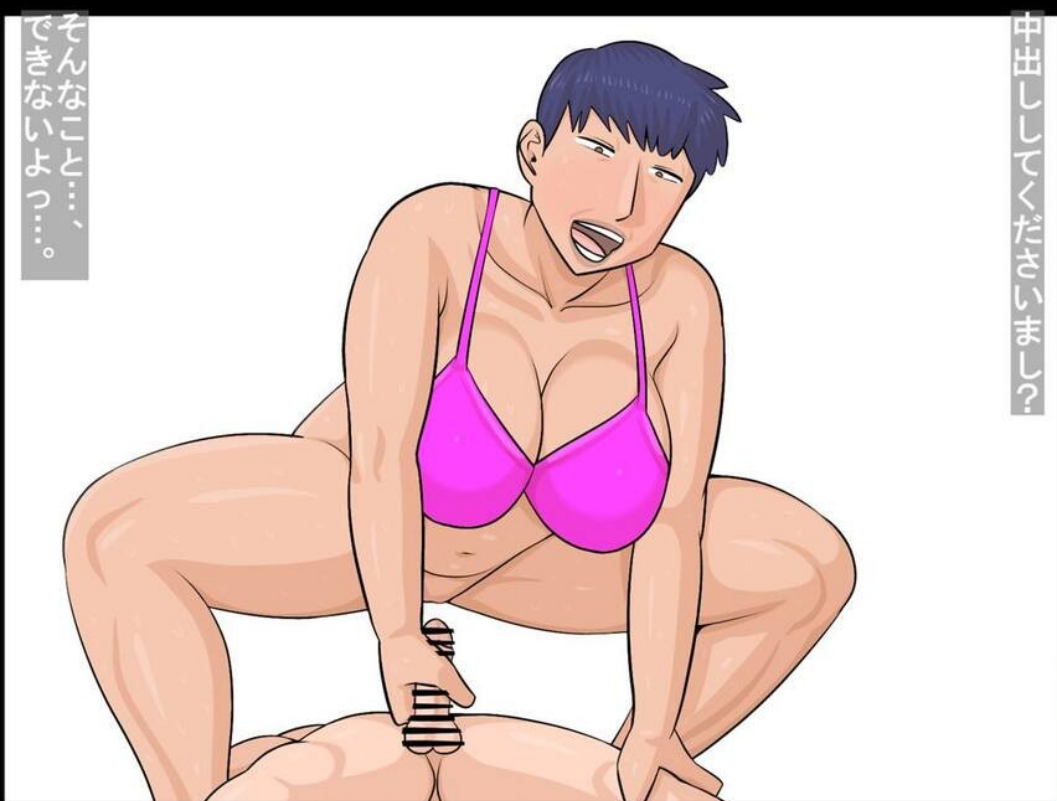
入っちゃいましたわよ。

エッチして、
しまいましたわね。
わたくしたち…。

挿入しちゃってますわよ？
わたくしのおまんこ、
どうぞございますか？



そんなこと…、
できないよっ…。



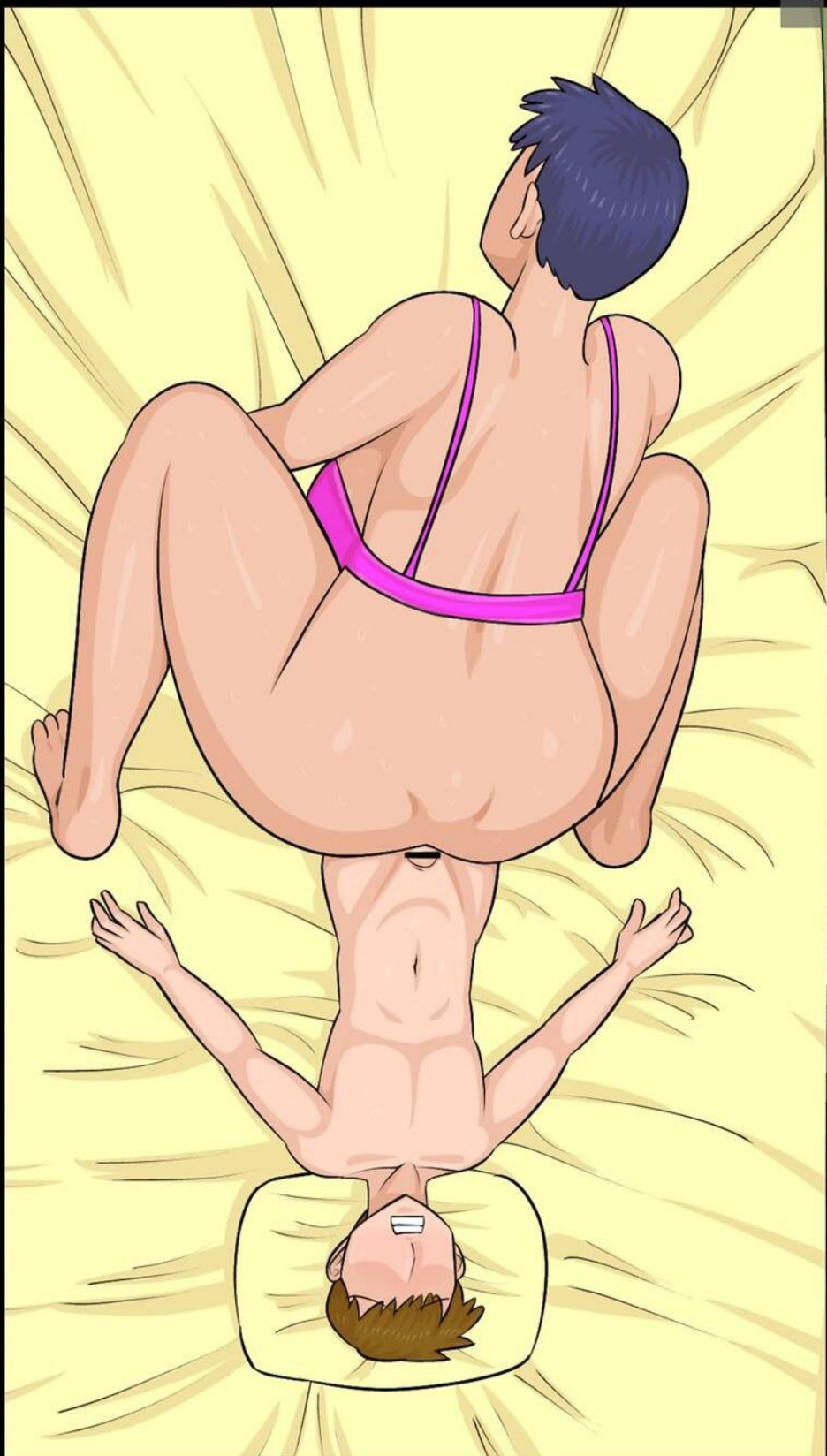
中出ししてくださいまし？



はあ、
あなた様のちんぽ、
気持ちいいでございますっ…。

はあ…はあ…。

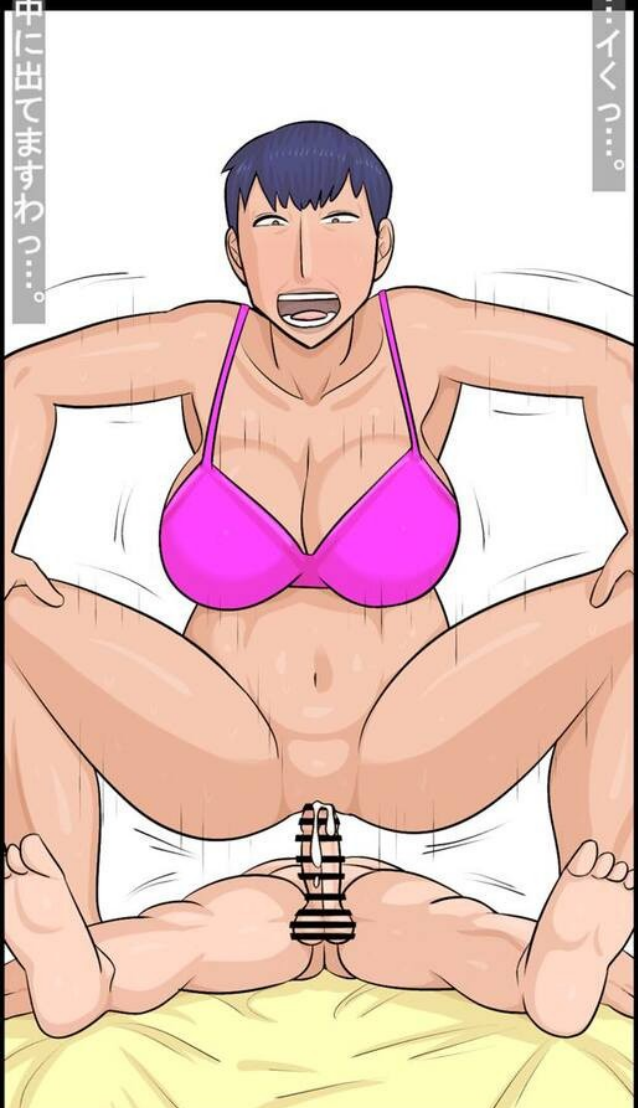
んっ…。



あっ…あっ…。



ああっ…いくっ…。



あなたの好きなタイミングで、
中出しなさってくださいね？

んっ…中に出てますわっ…。

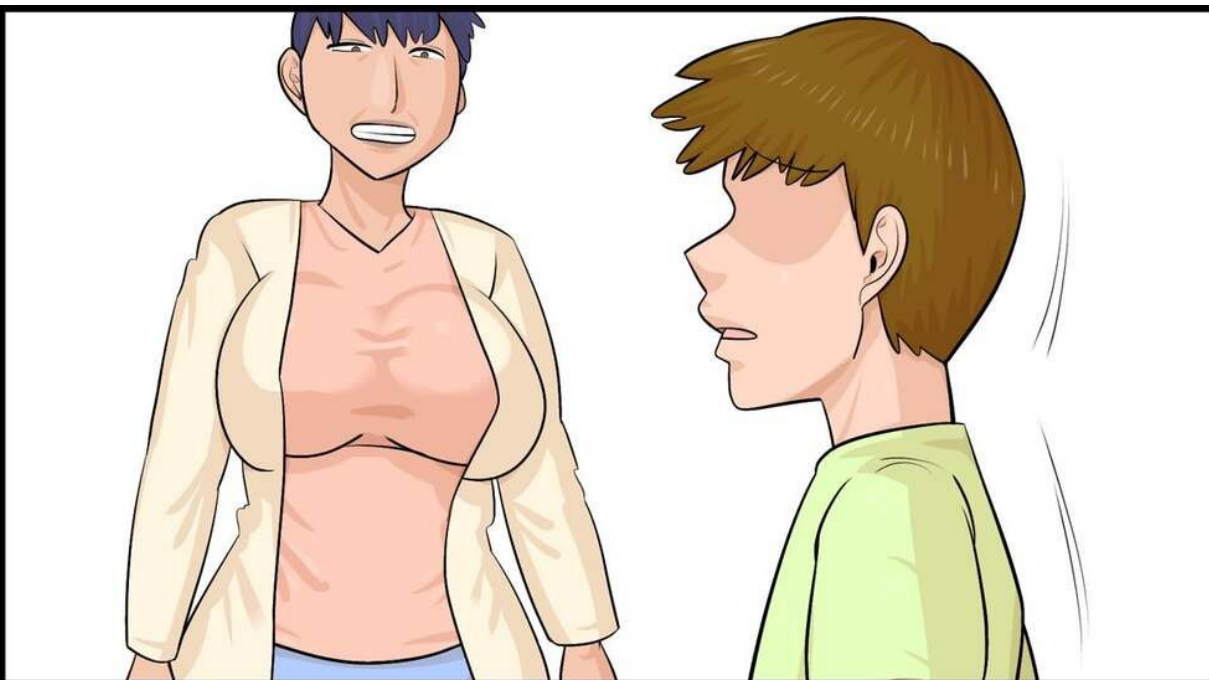


上に乗ってピストンされて、
そんなに興奮しちゃったんでございますか？

はあ…はあ…。

とても汗かいてますわね。
大丈夫ですこと？

後日、
また会うことになった。

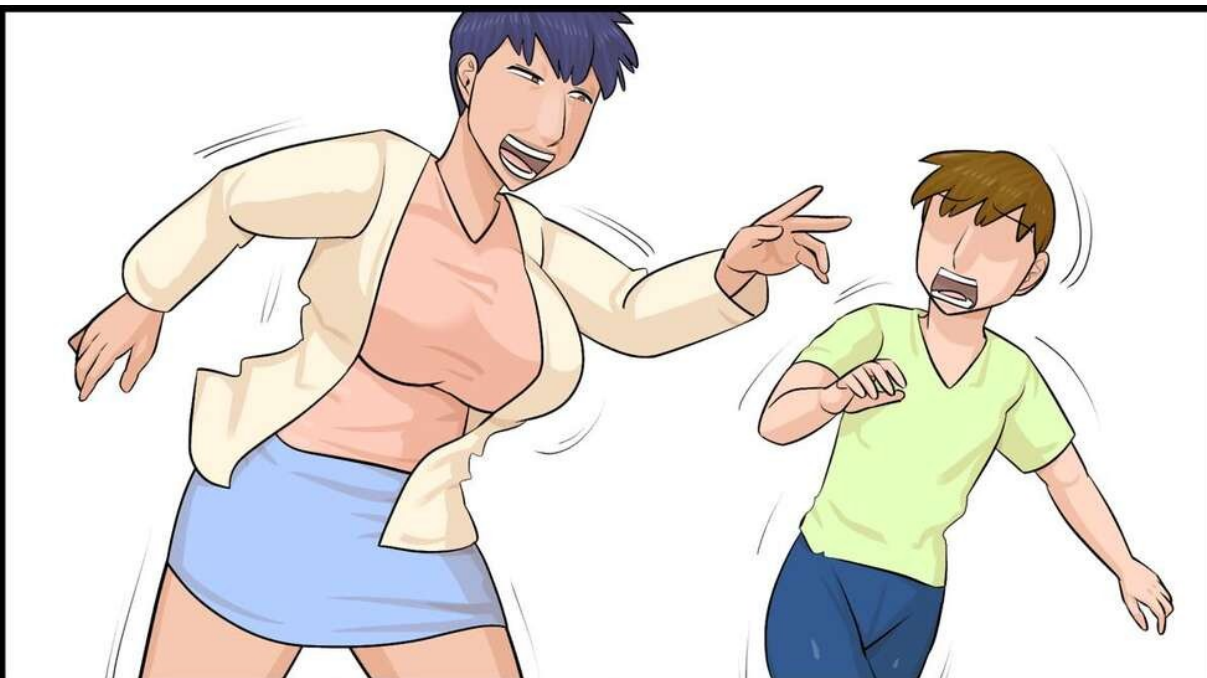


この前エッチしてから、
ずっと我慢していました。
早くしてほしいでございます。



やめてよっ。

待って。
逃げないでくださいまし。



ぼっ…僕に、
何をする気だっ…。



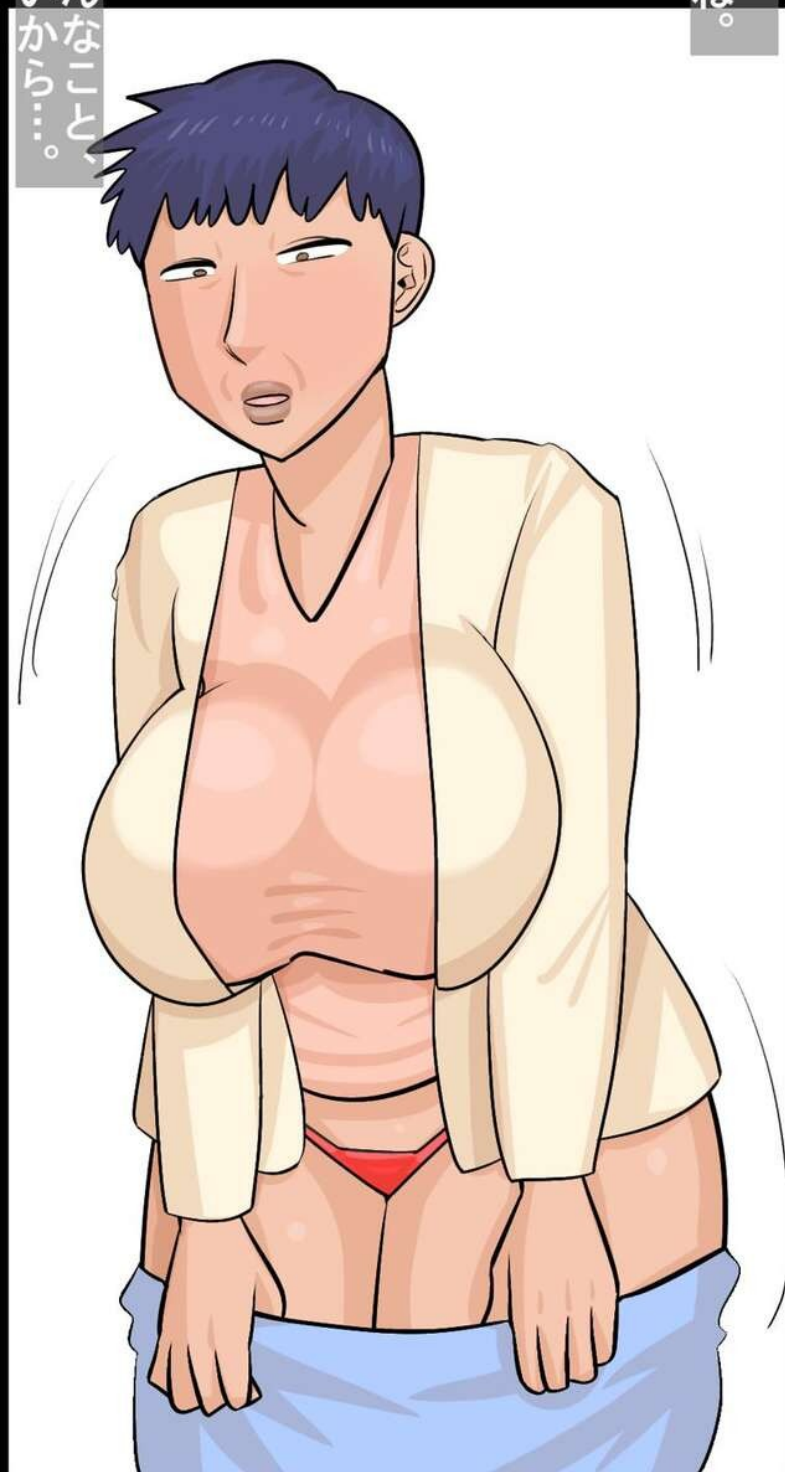
もう逃げられませんわよ…。

わたくしに任せてくださいまし。

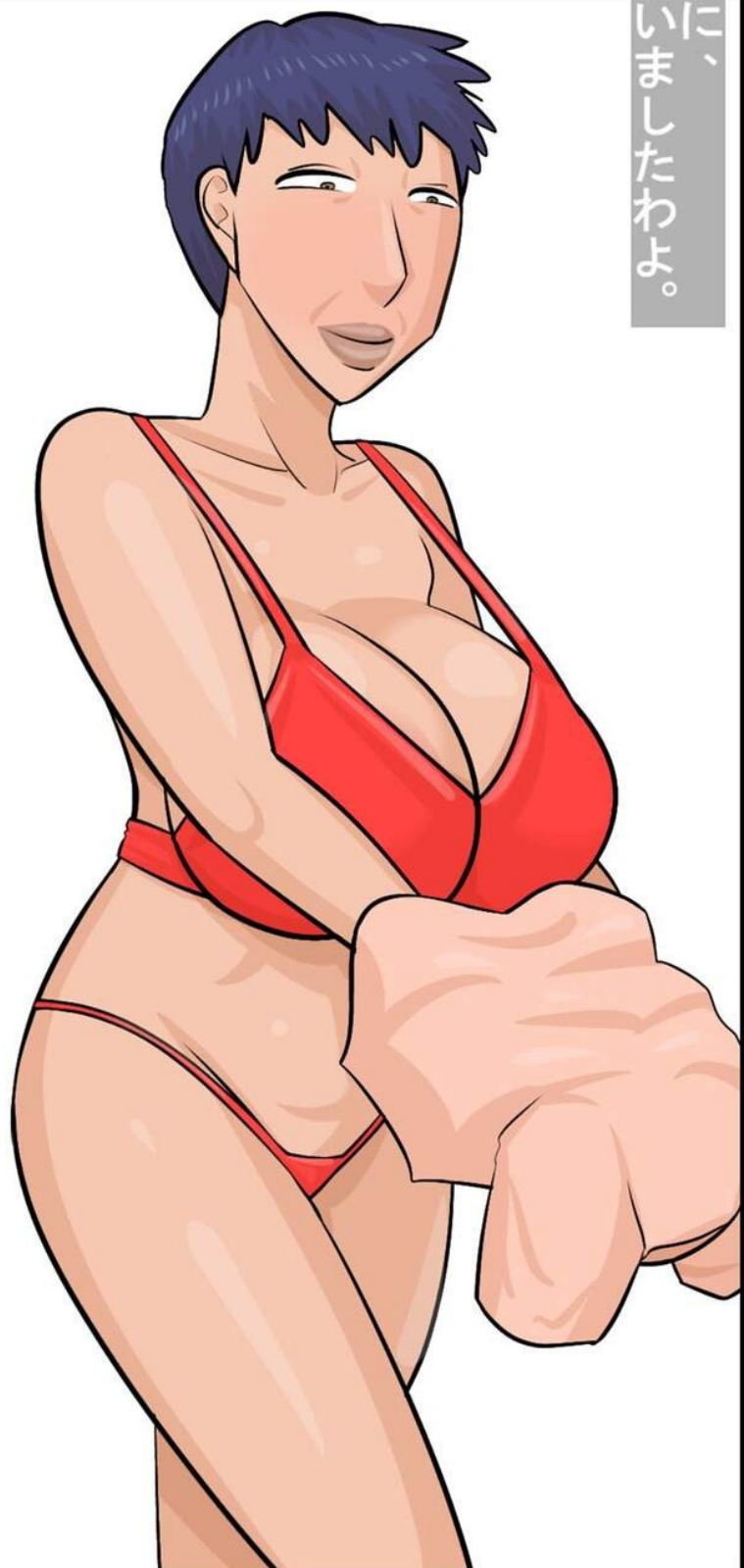


脱服、
脱ぎますわね。

いやっ…そんなこと
しなくていいから…。

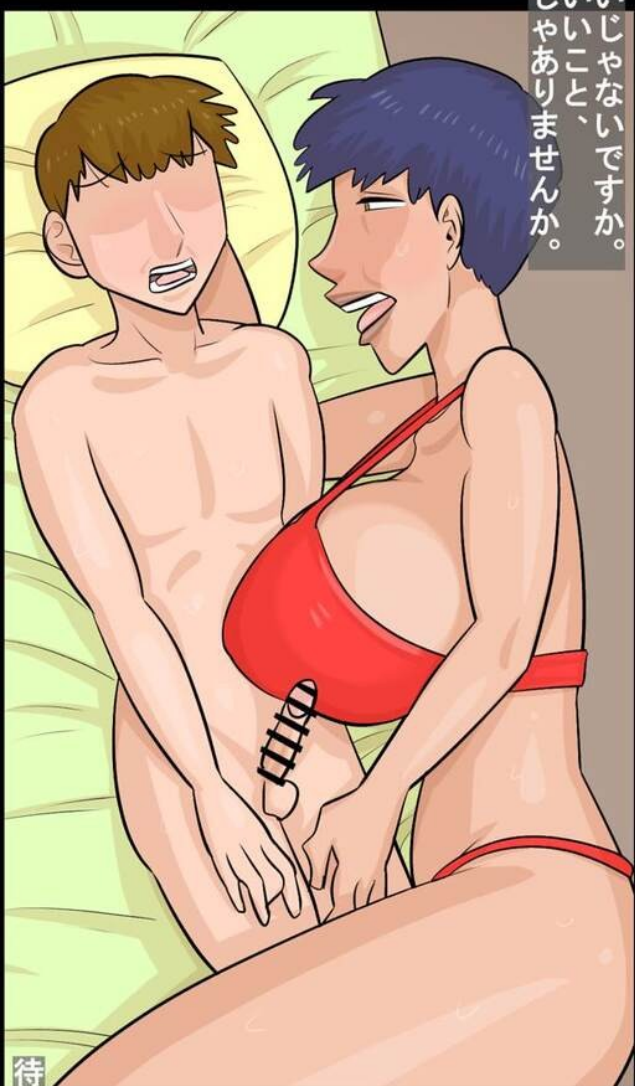


下着だけに、
なっっちゃいましたわよ。



ちよつ…服着てよつ…。

よろしいじゃないですか。
気持ちいいこと、
しようじやありませんか。



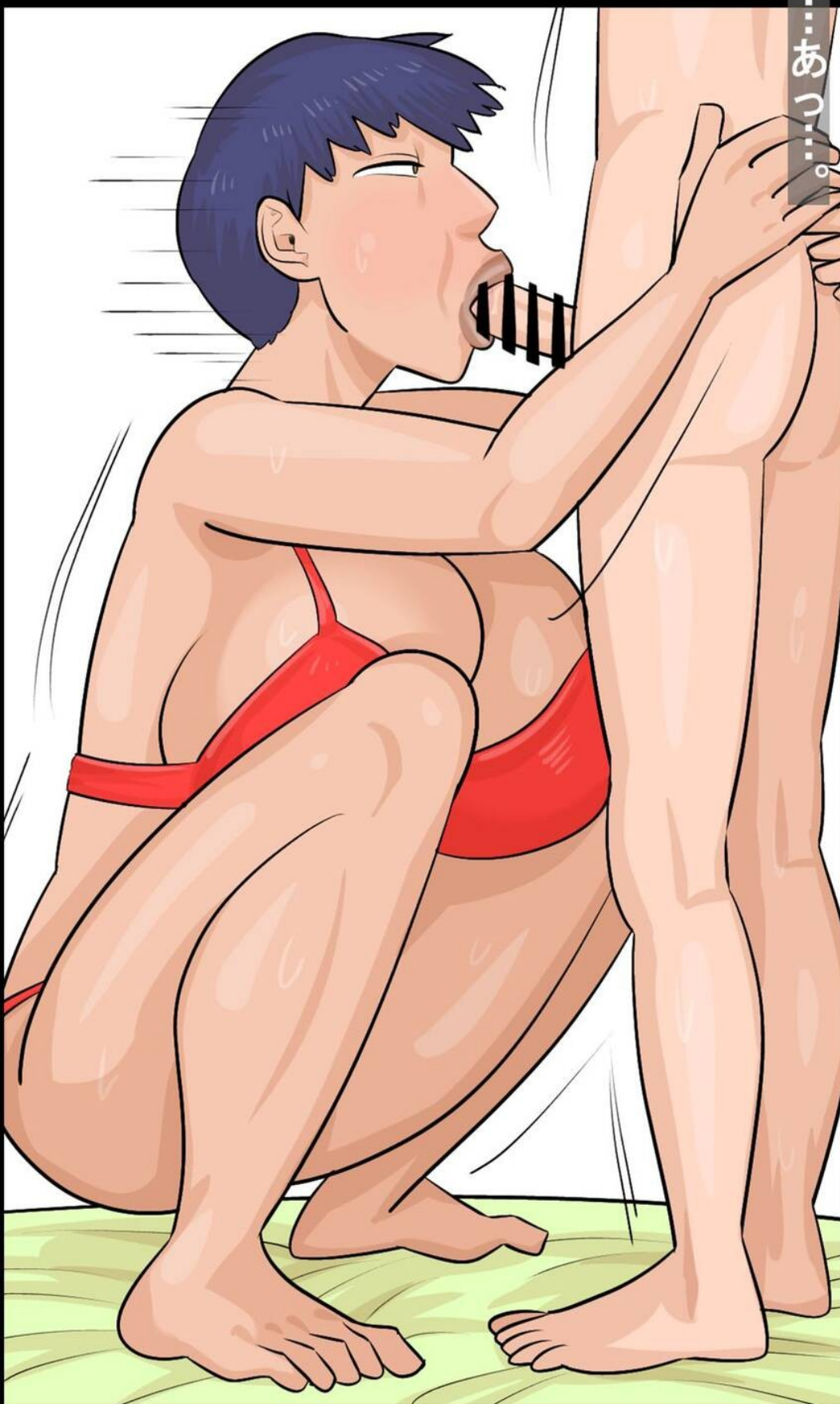
暴れないでくださいまし。
わたくしがあなた様のこと、
気持ち良くしてさしあげますから。



やめてっつ、
言ってるじゃないかつ。

待つ…。

あっ...あっ...。



あっ...そこはダメっ...。



ちんぽ、
とても勃起しちゃいましたわね。



それ以上やったら、
イっちゃうよっ…。



もうイっちゃいそうですの？
ええ、
イっていいですよ？

あぁっ……イっく……。



あんっ……
出ちやいましたわね……。

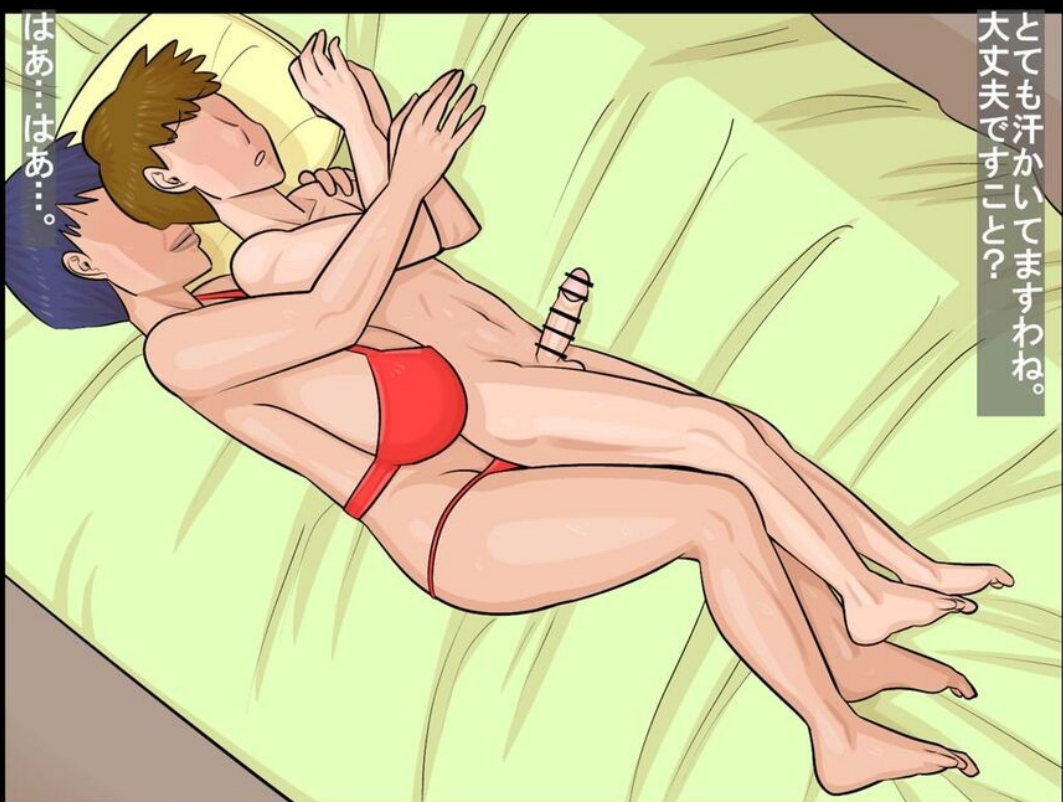
んっ……んっ……。



んほっ。
たくさん……口の中に、
出しちやいましたわね。



とても汗かいてますわね。
大丈夫ですこと？



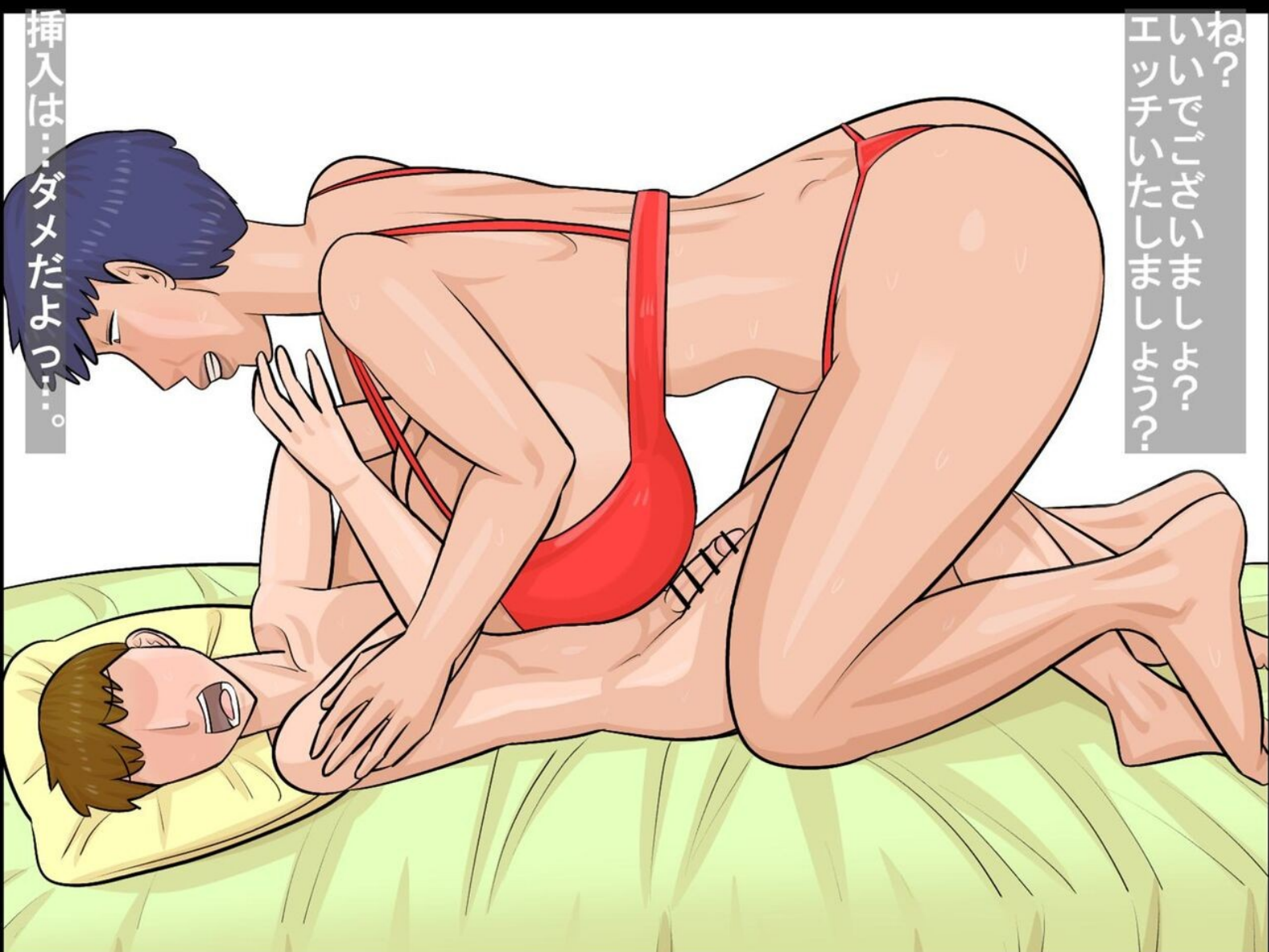
はあ...はあ...

わたくしのおまんこに、
あなた様のちんぽ、
入れちゃいましょうか？



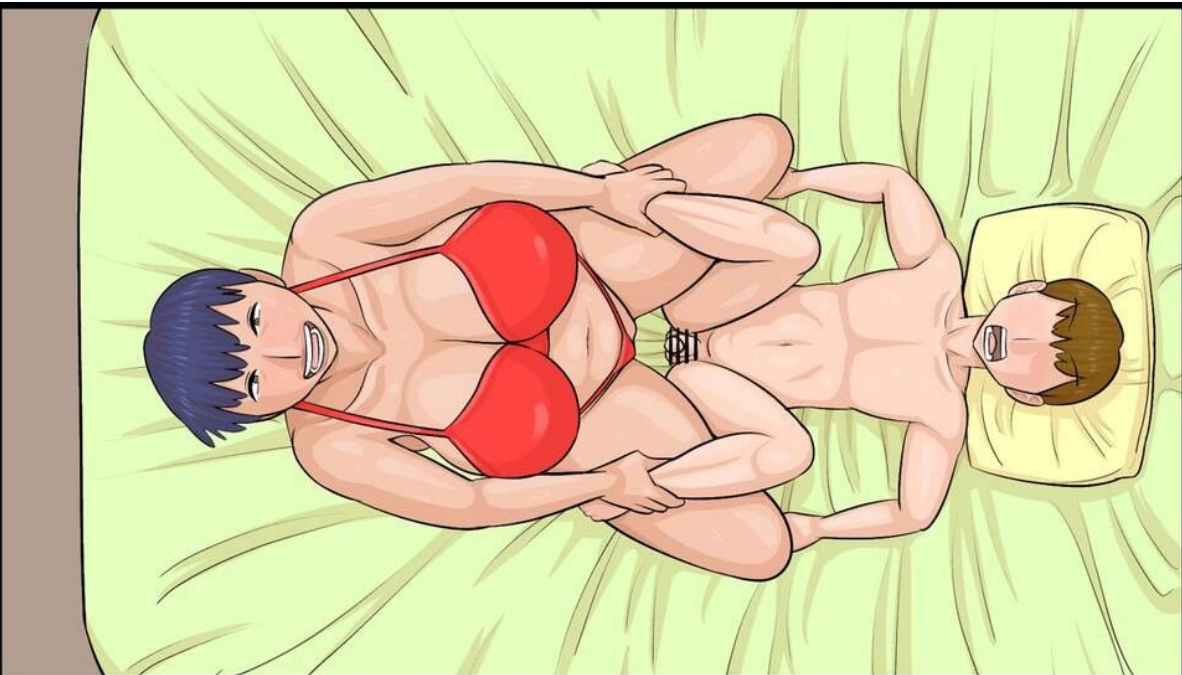
いやっ...
エッチはダメだよっ...

ね？
いいでございましょう？
エッチいたしましょうか？



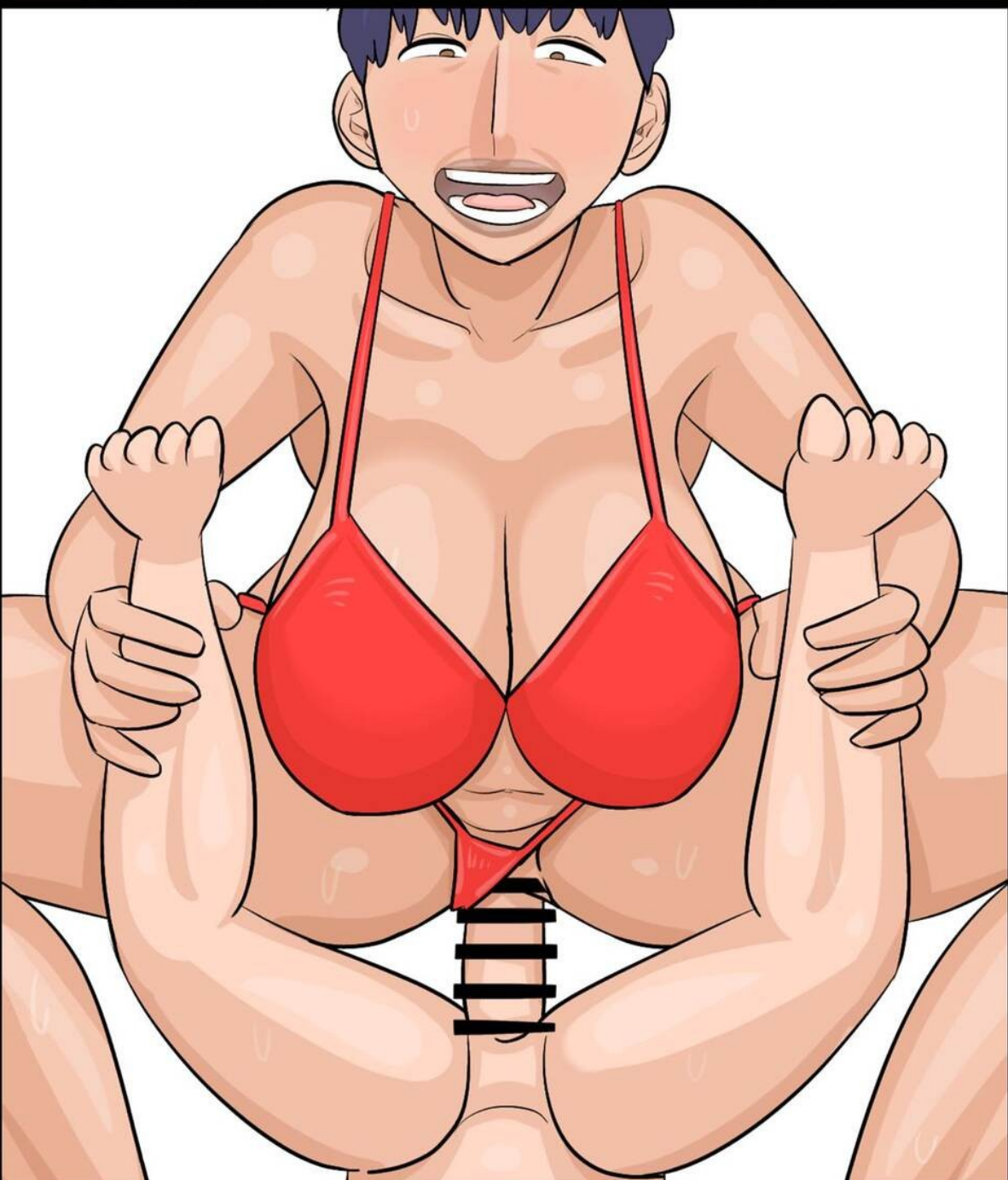
挿入は...ダメだよっ...。

そうしたら、
エッチしちゃいましょうかしら？



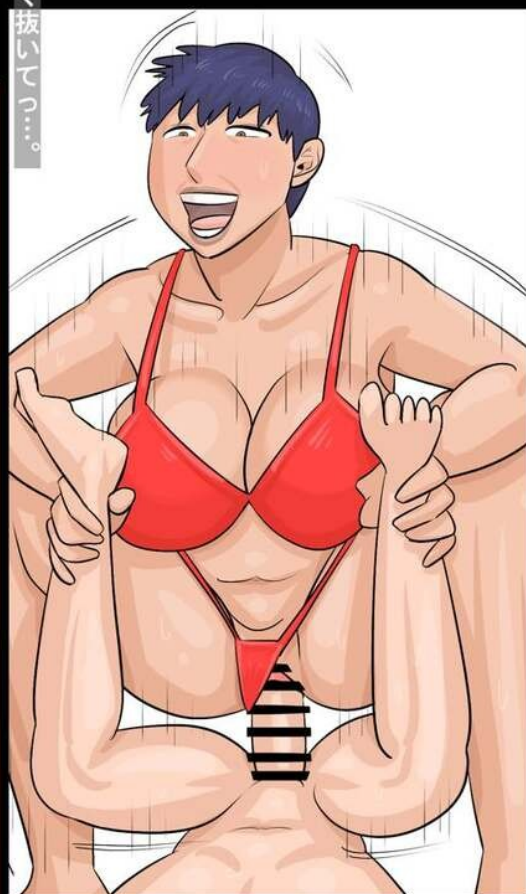
いやっ…挿入はちょっと…。

あっ…。



入りましたですわ…。

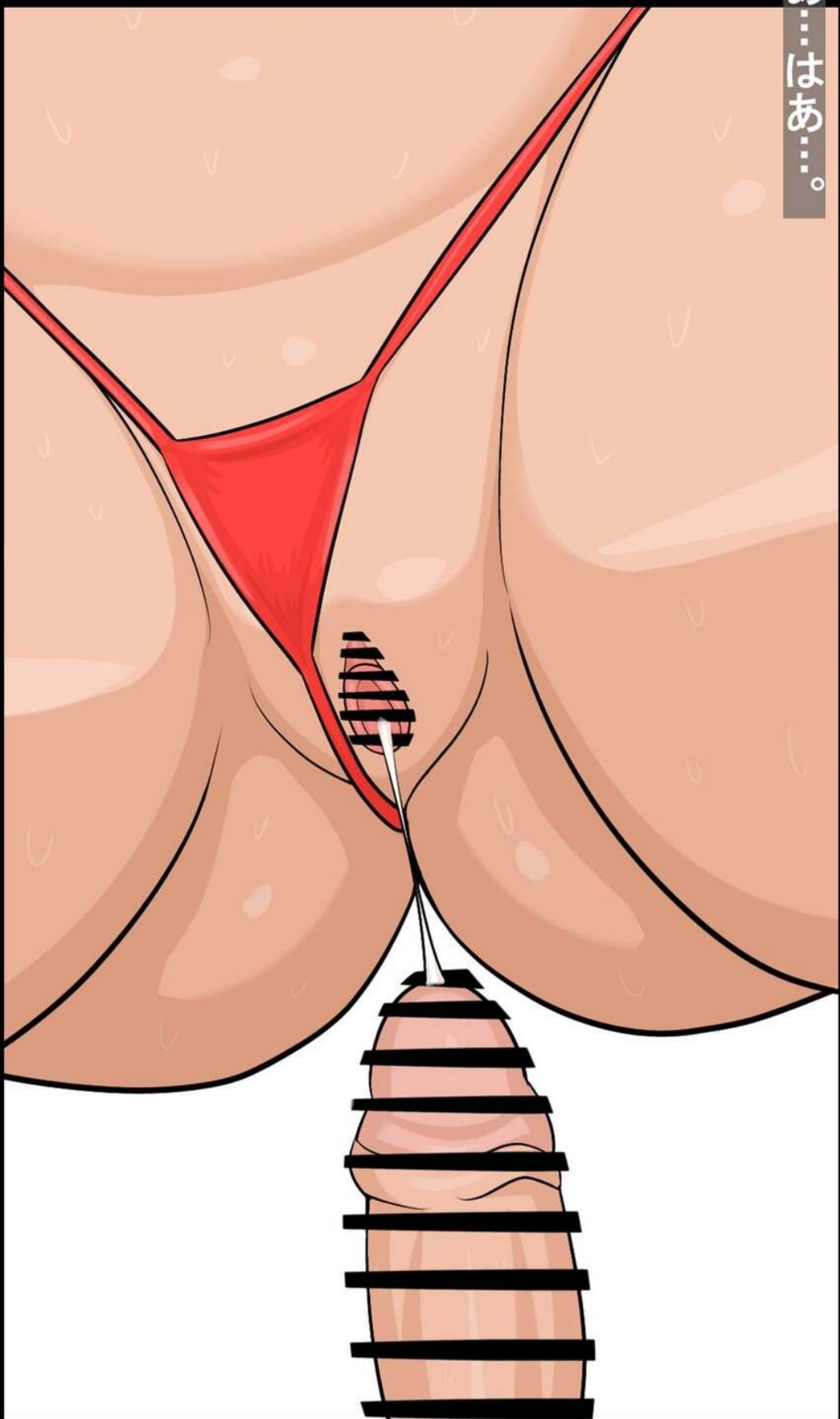
早く抜いてっ…。



またエッチ、
してしまいましたわね。



はあ…はあ…。



ほらほら、
頑張ってくださいまし。

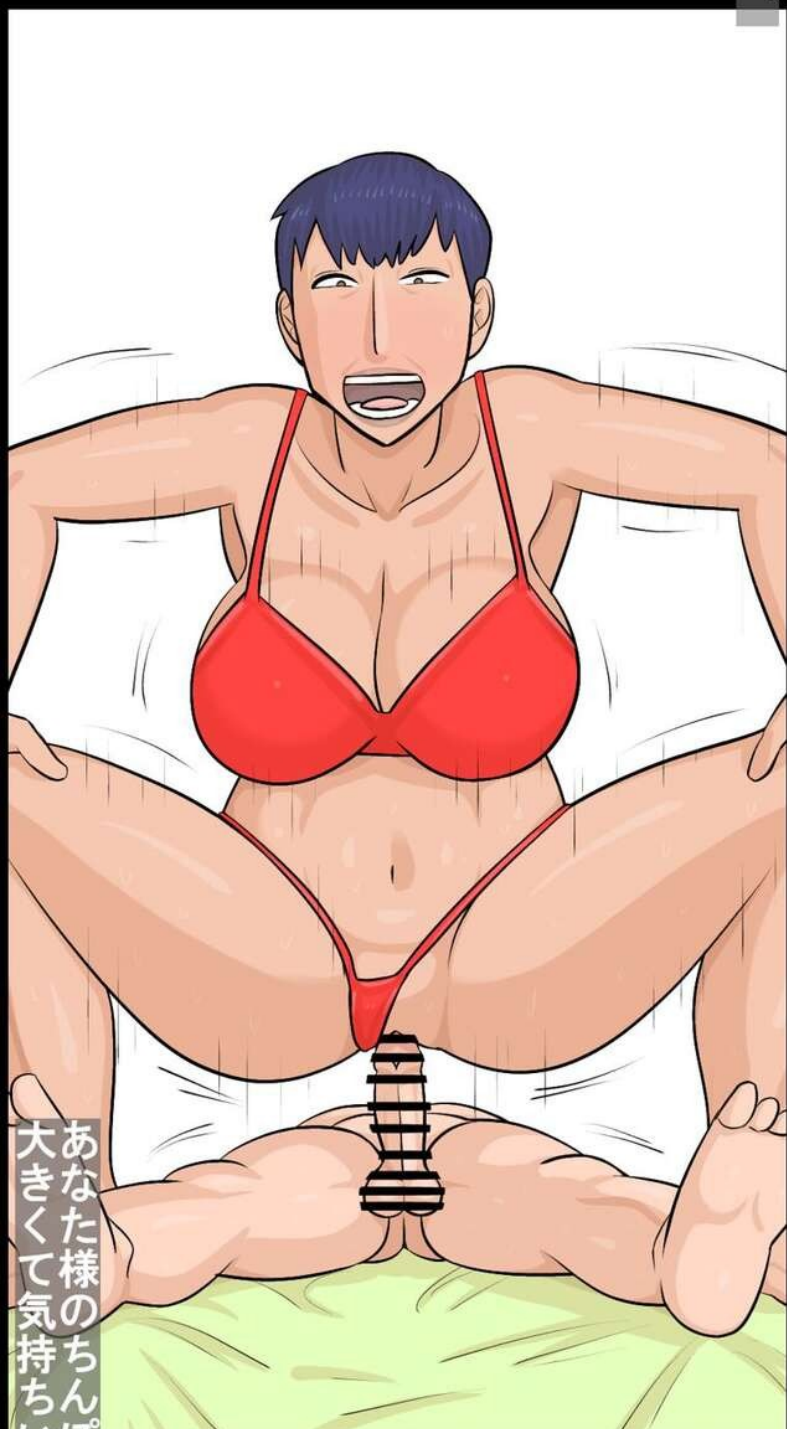


まだまだわたくしのおまんこ、
かわかないですよ。

やめてっ。

女のわたくしに、
負けてらっしゃるじゃないのー。

あっ…あっ…。

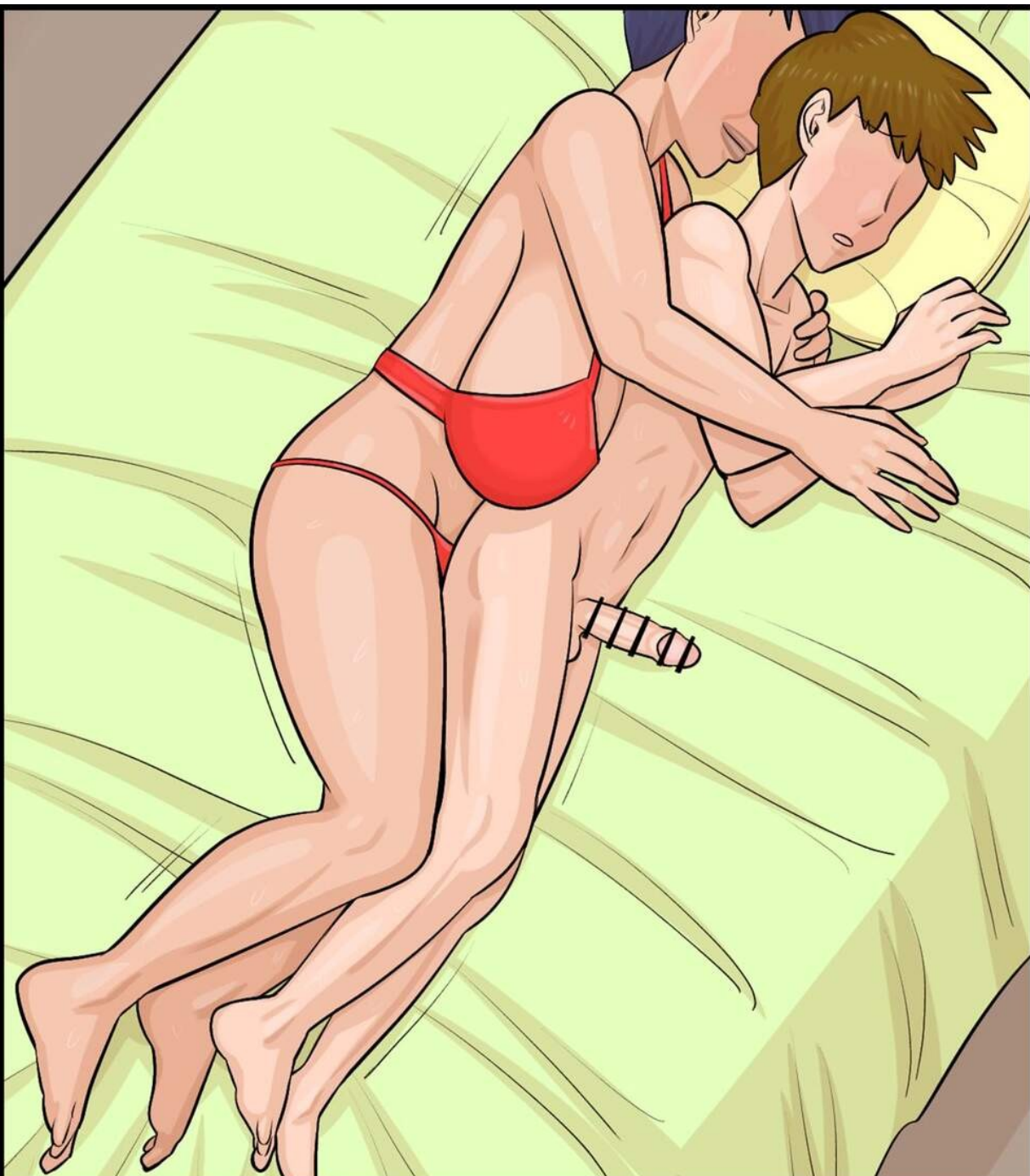


あなた様のちんぽ、
大きくて気持ちいいですわ…。



待って…。

次はあなた様に、
腰振ってほしいですわ。

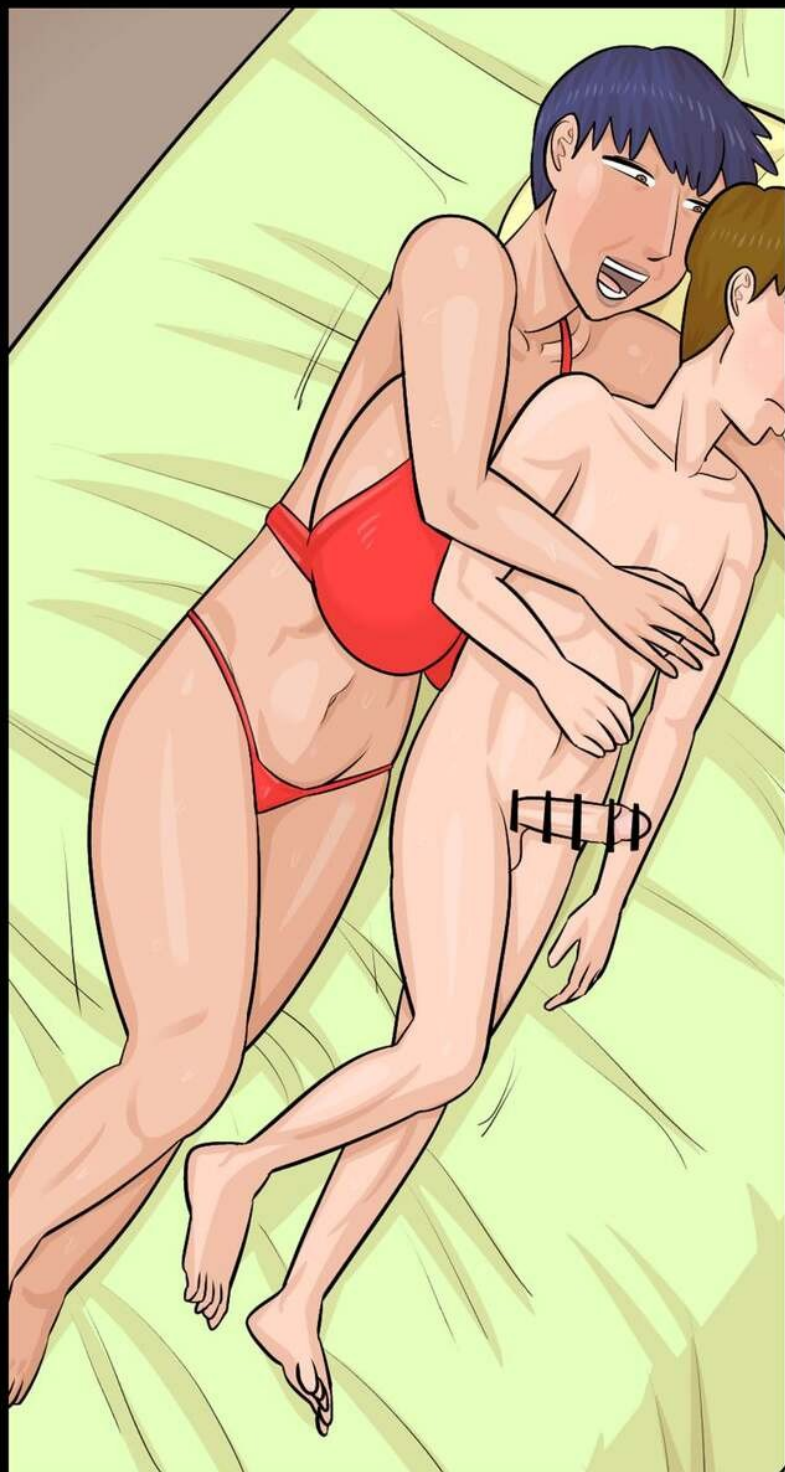


えー、
あなた様に腰振ってもらいたいんですのー！。

僕が動くの…？

……。

…うん…。

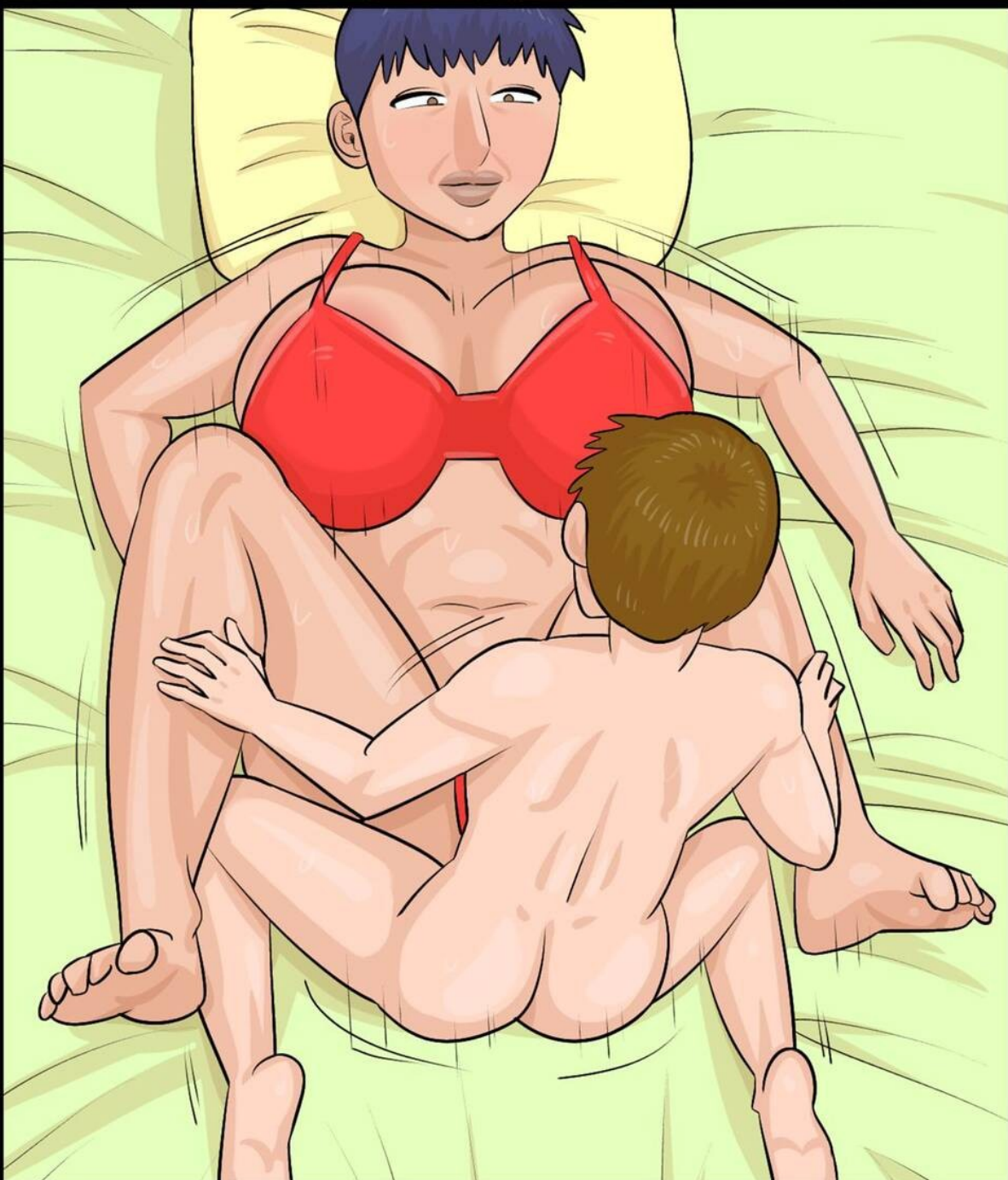
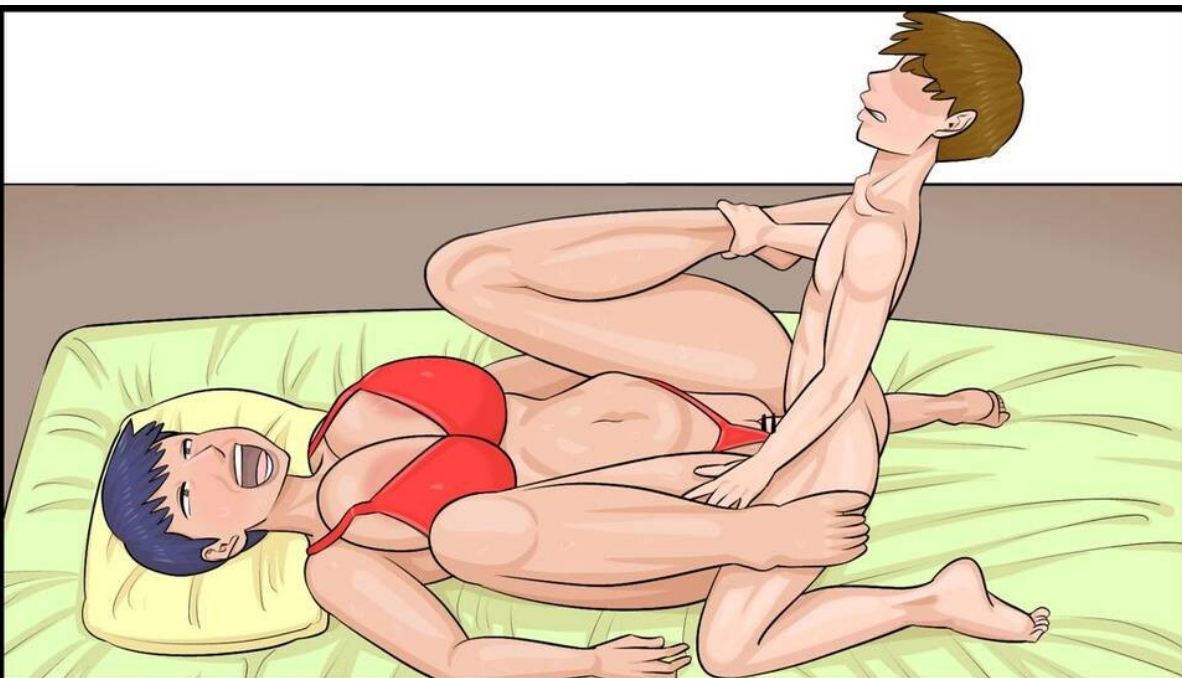


やったー。

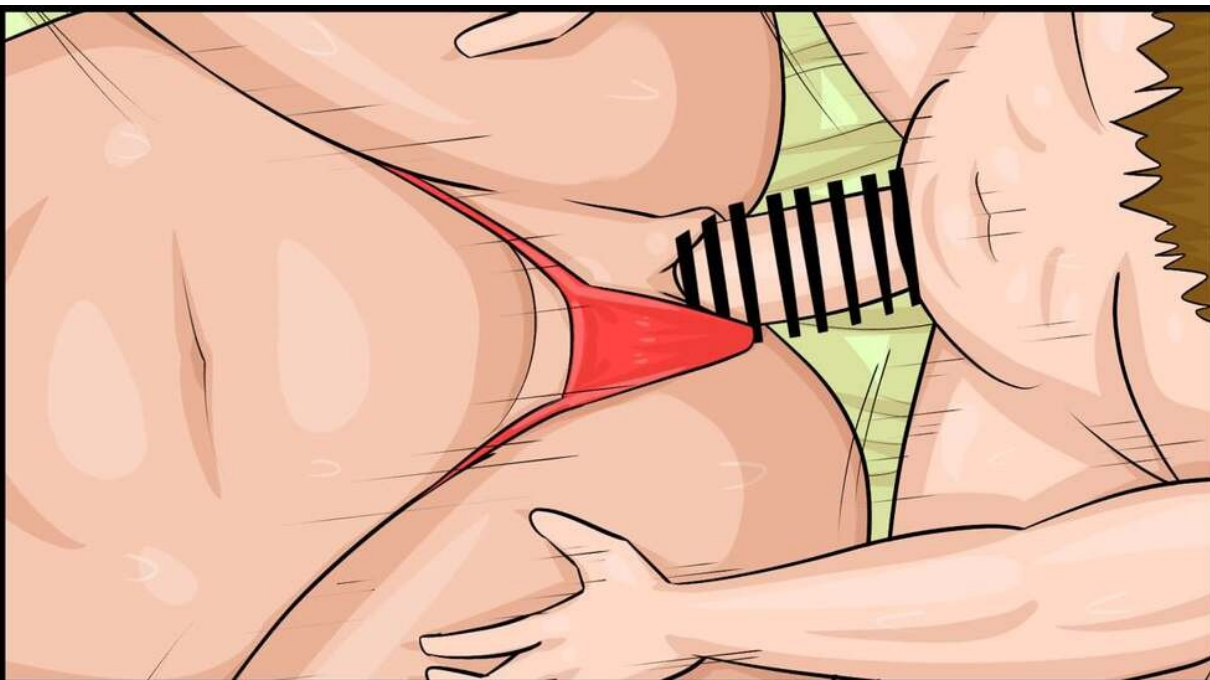
お互いの顔見ながら、
やりましょう？



わかったよ…。



激しい腰振りで、
ございますね。



はあ...はあ...



あなたの様のピストン、
激しくて気持ちいいですわっ…。



わたくしが満足するまで、
エッチやめませんですわよ？

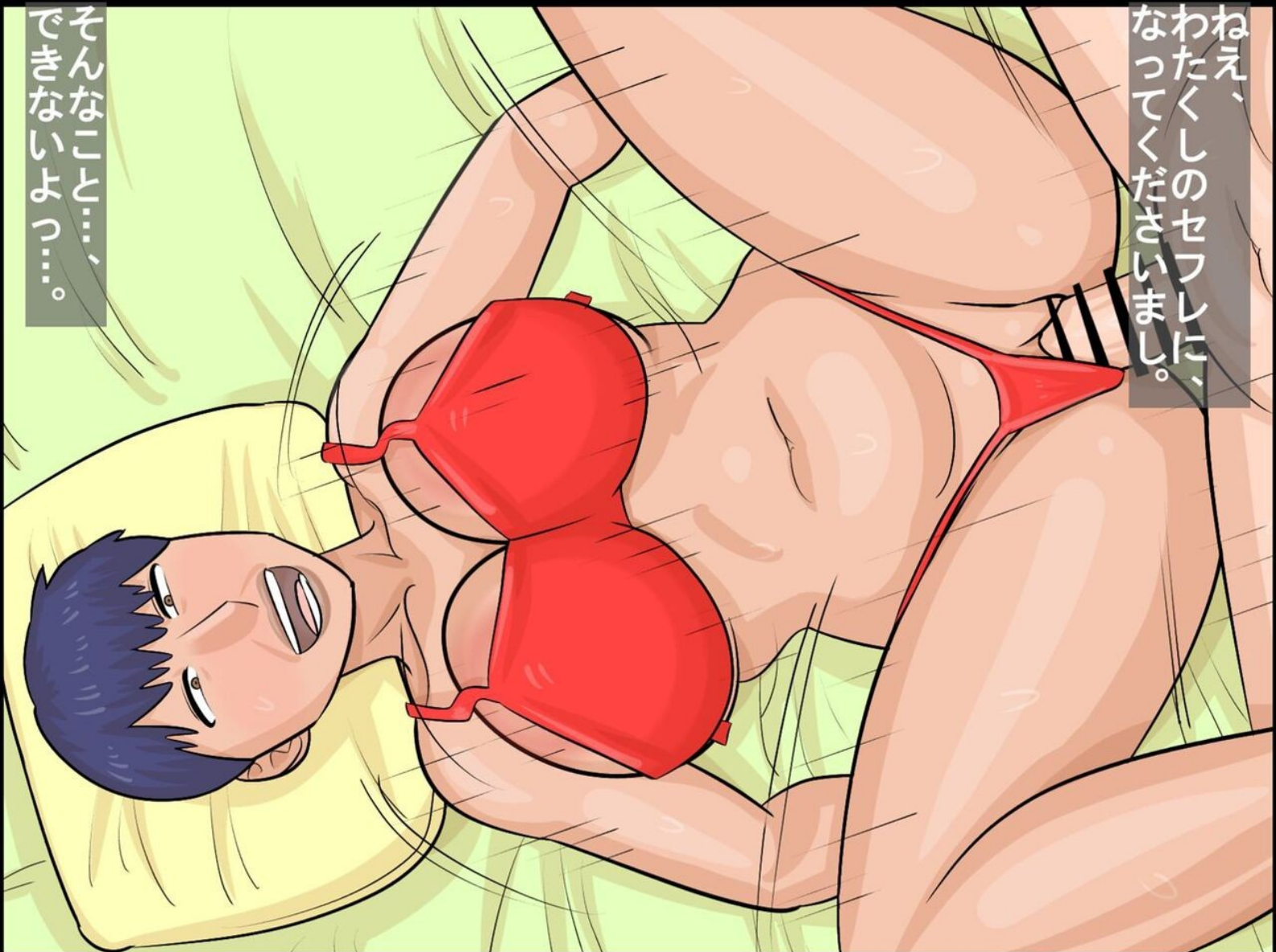


待って…。

あなたの様の体、
もっと開発してさしあげますね？

ねえ、
わたくしのセフレに、
なってくださいまし。

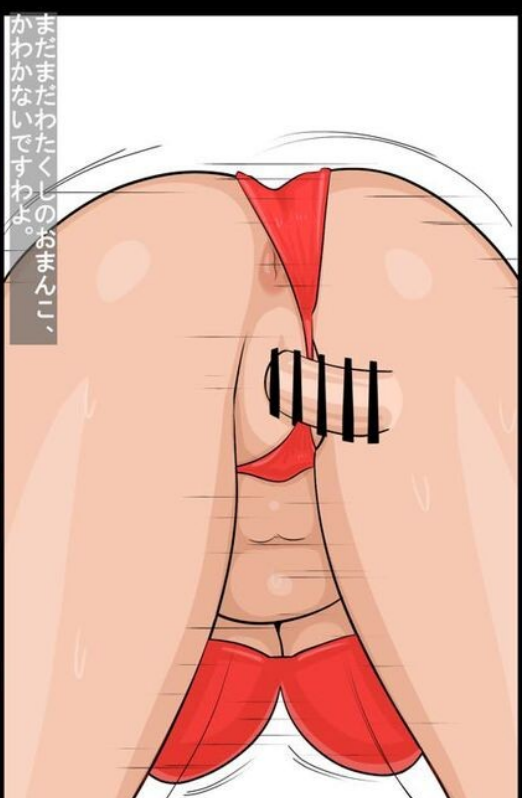
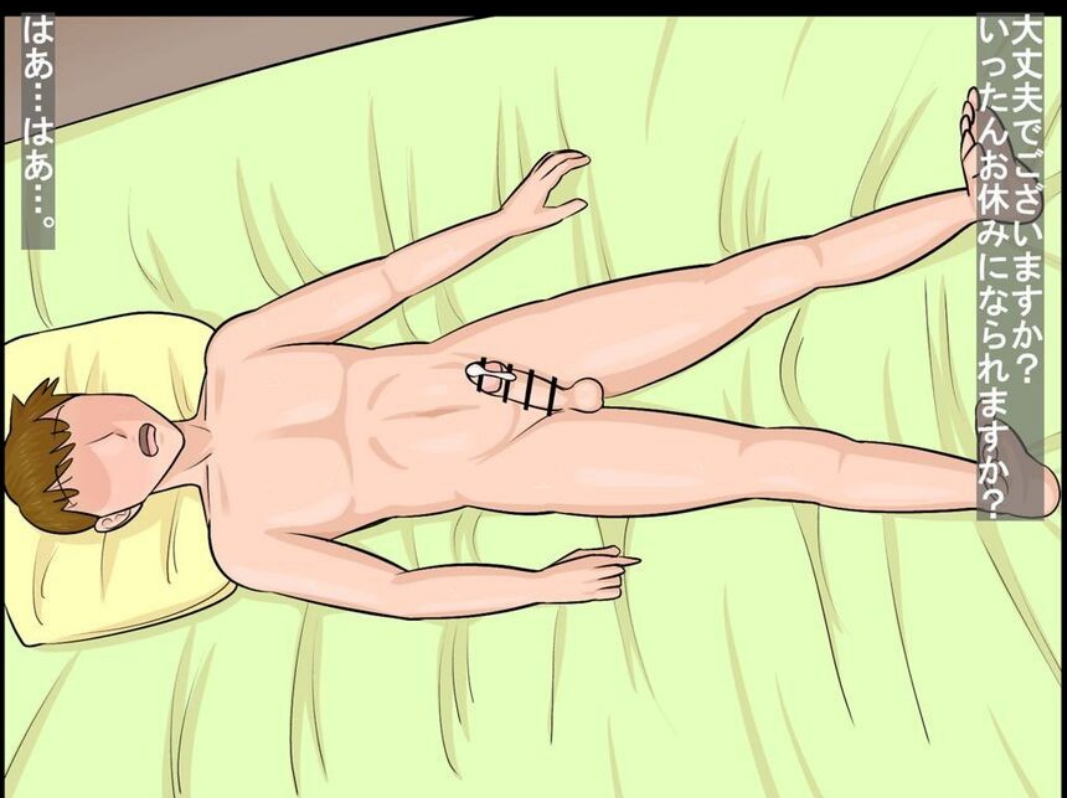
そんなこと…、
できないよっ…。



まだまだわたくしのおまんこ、
かわかないですわよ。

大丈夫でございますか？
いったんお休みになれますか？

はあ…はあ…。



あれからまた、
僕はこの人に呼び出された。



あの…今日は何の用…？

今日もエッチしてくださいまし？

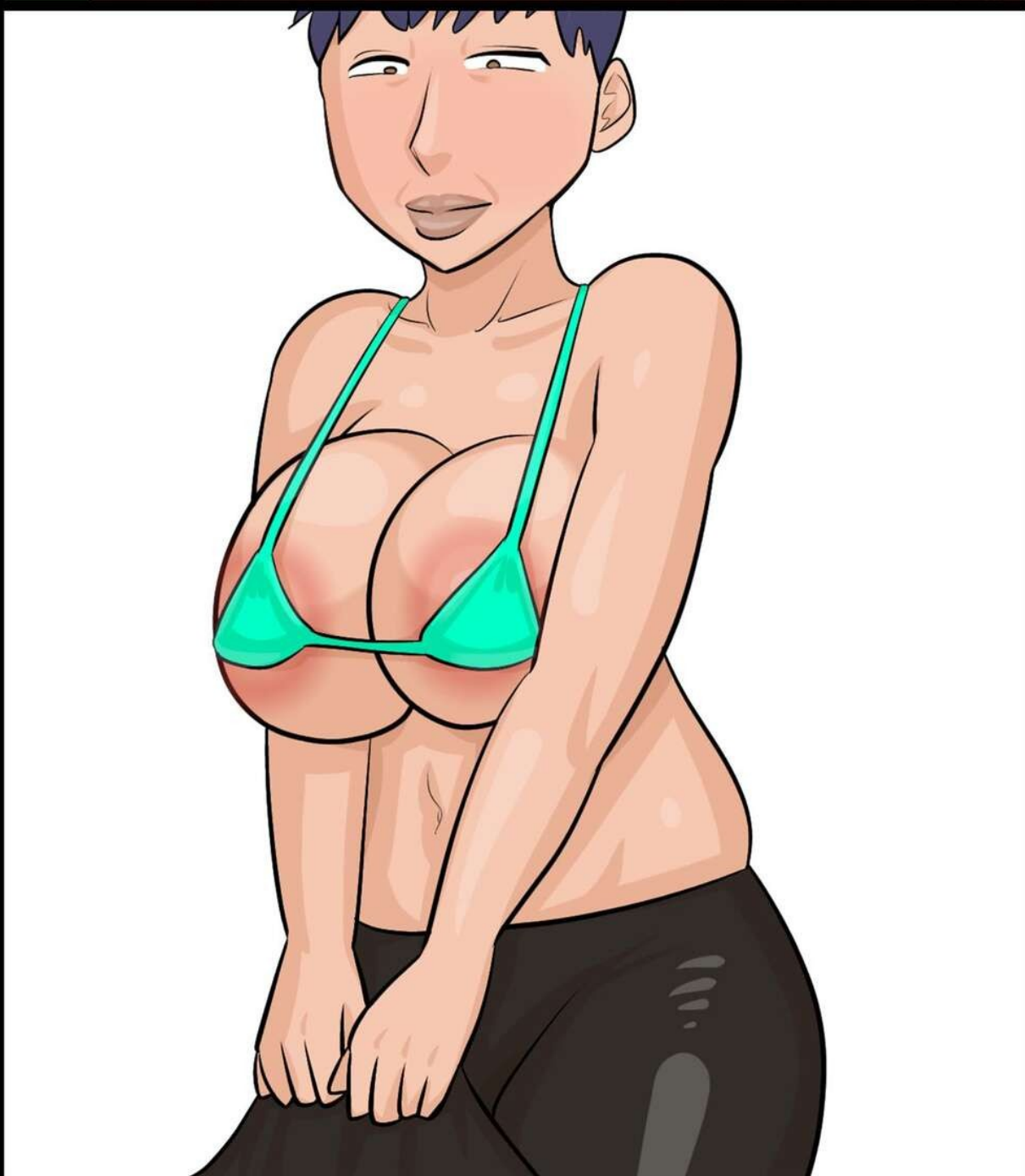


もう…やめてっ…。

緊張しないでいいんですよ？
力抜いてくださいまし？



とりあえず、
脱ぎますわね。



いやっ…そんなこと、
しないでいいから…。

下着だけに、
なっちやいましたわよ。

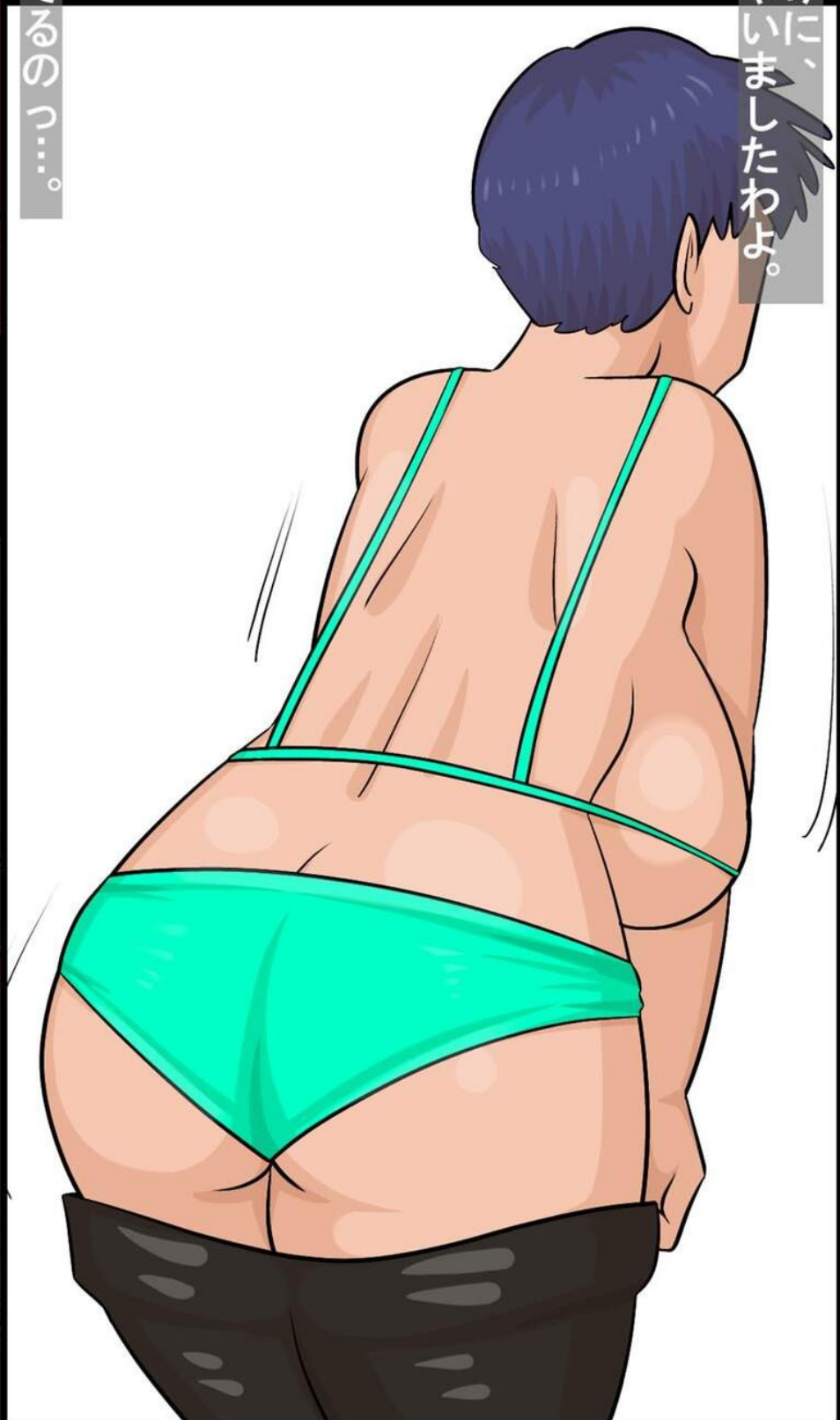
何脱いでるのっ…。

服、
脱がしますわよ？

裸になっちやいましたわね。

脱がないからっ…。

はっ…恥ずかしいよ…。

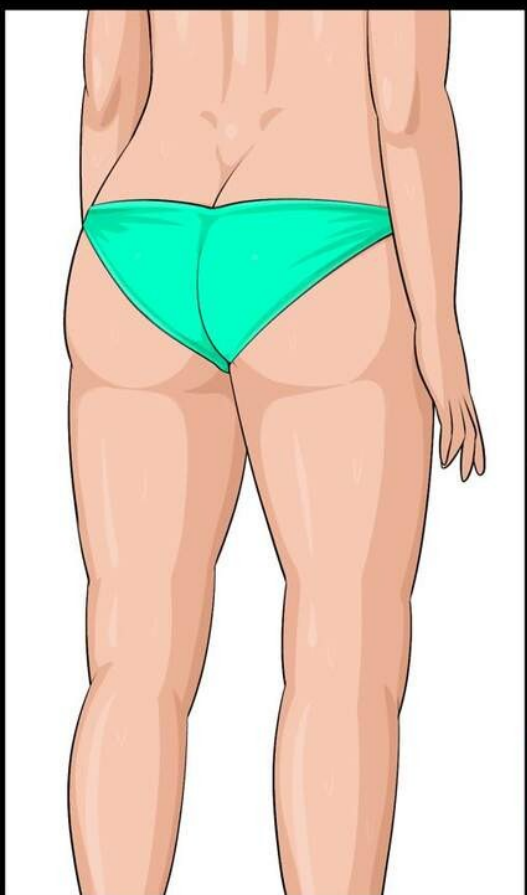


これも、
お脱ぎになってくださいまし。



下着は…脱がないからっ…。

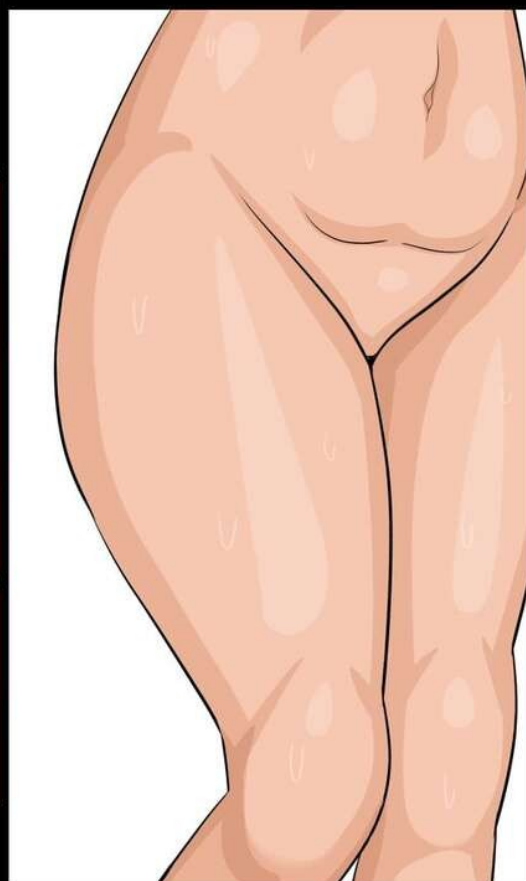
ちんぽ、
全部見えてしまいましたわね。



下も、
脱ぎますわね。



ちんぽ、
なめますわね。



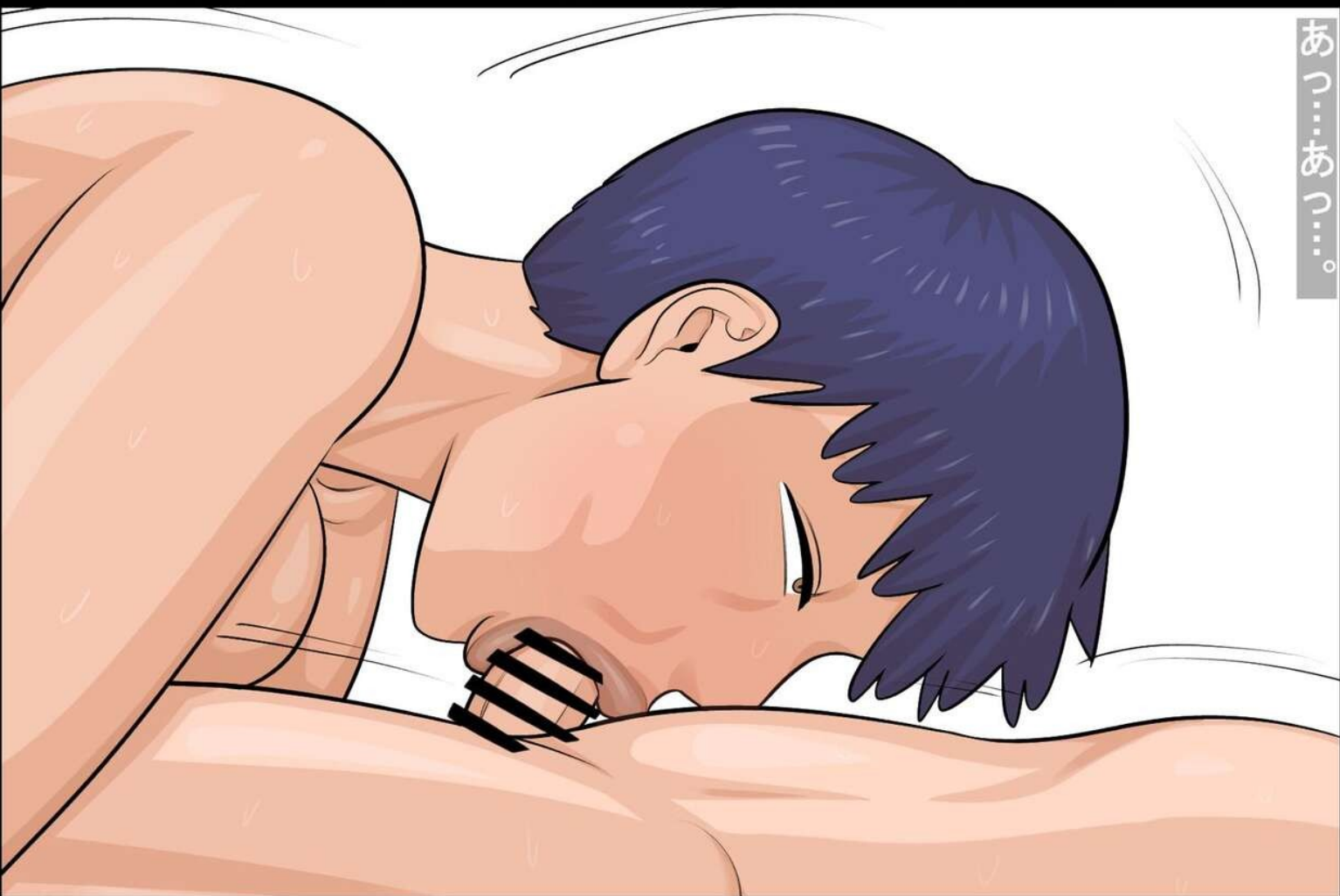
待って…。



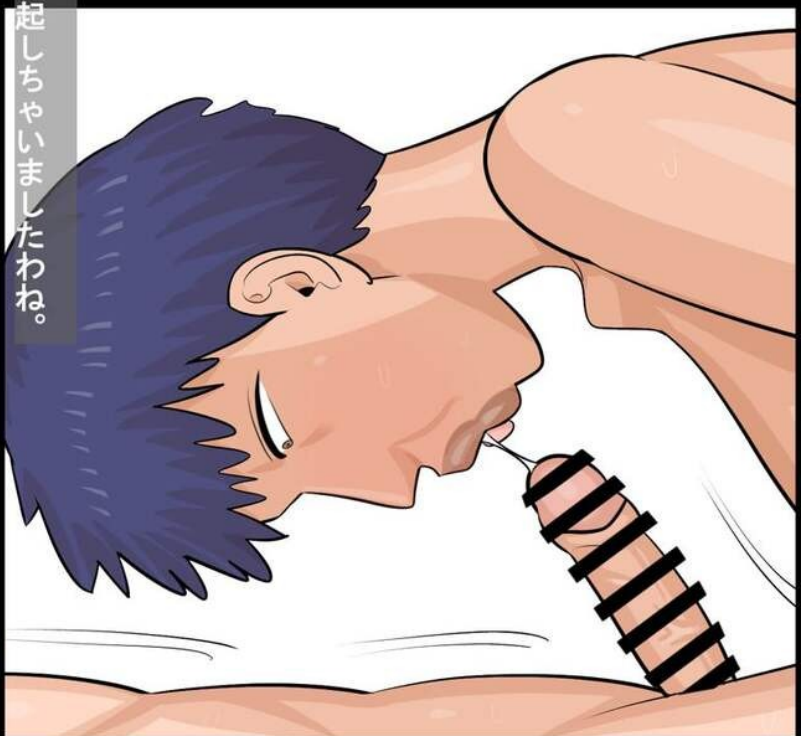
あっ…。



あっ…あっ…。



ちんぽ、
とても勃起しちゃいましたわね。



やめっ…んっ…。



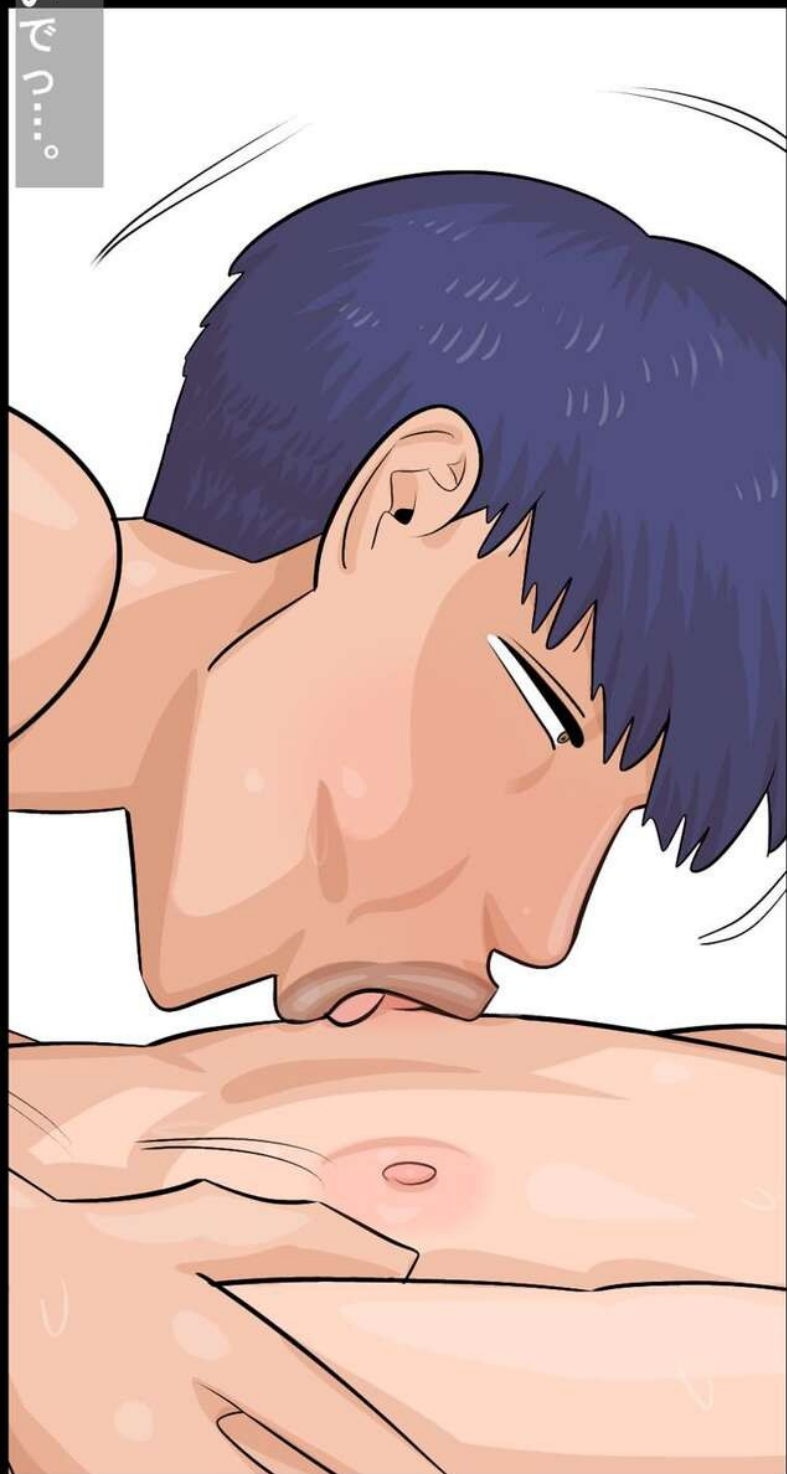
んっ…やめてっ。



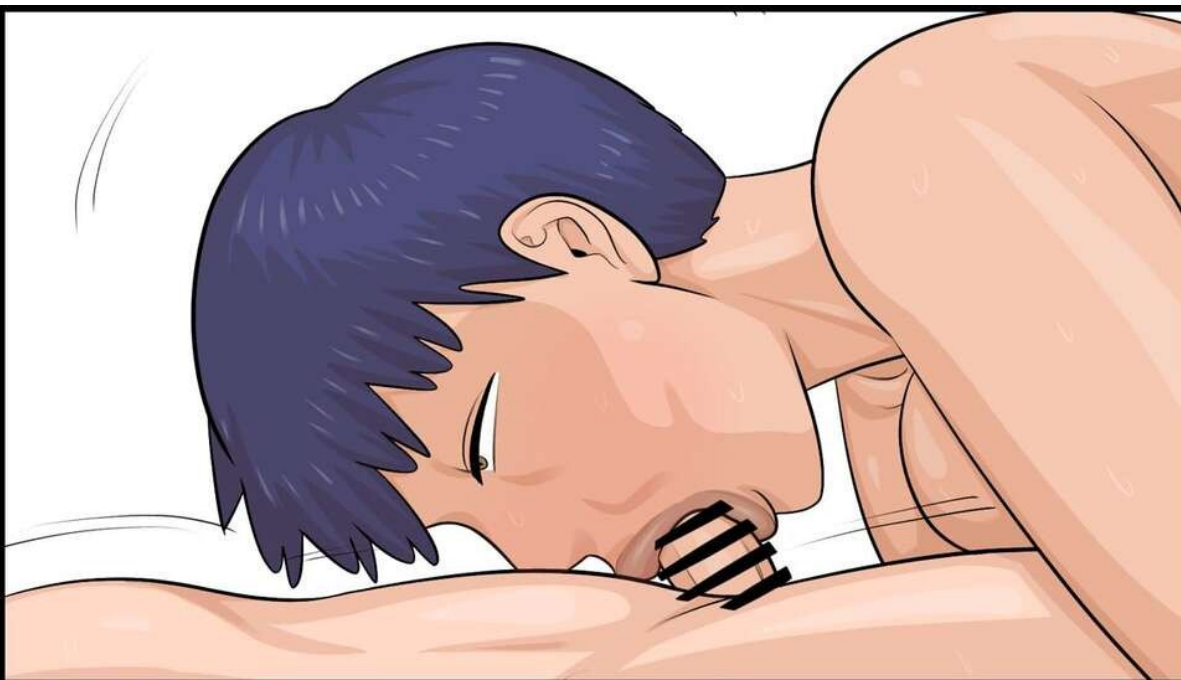
んっ...。
んっ...。



そんなに、
激しくしないでっ...。



もうやめようよっ…。
こんなこと…。



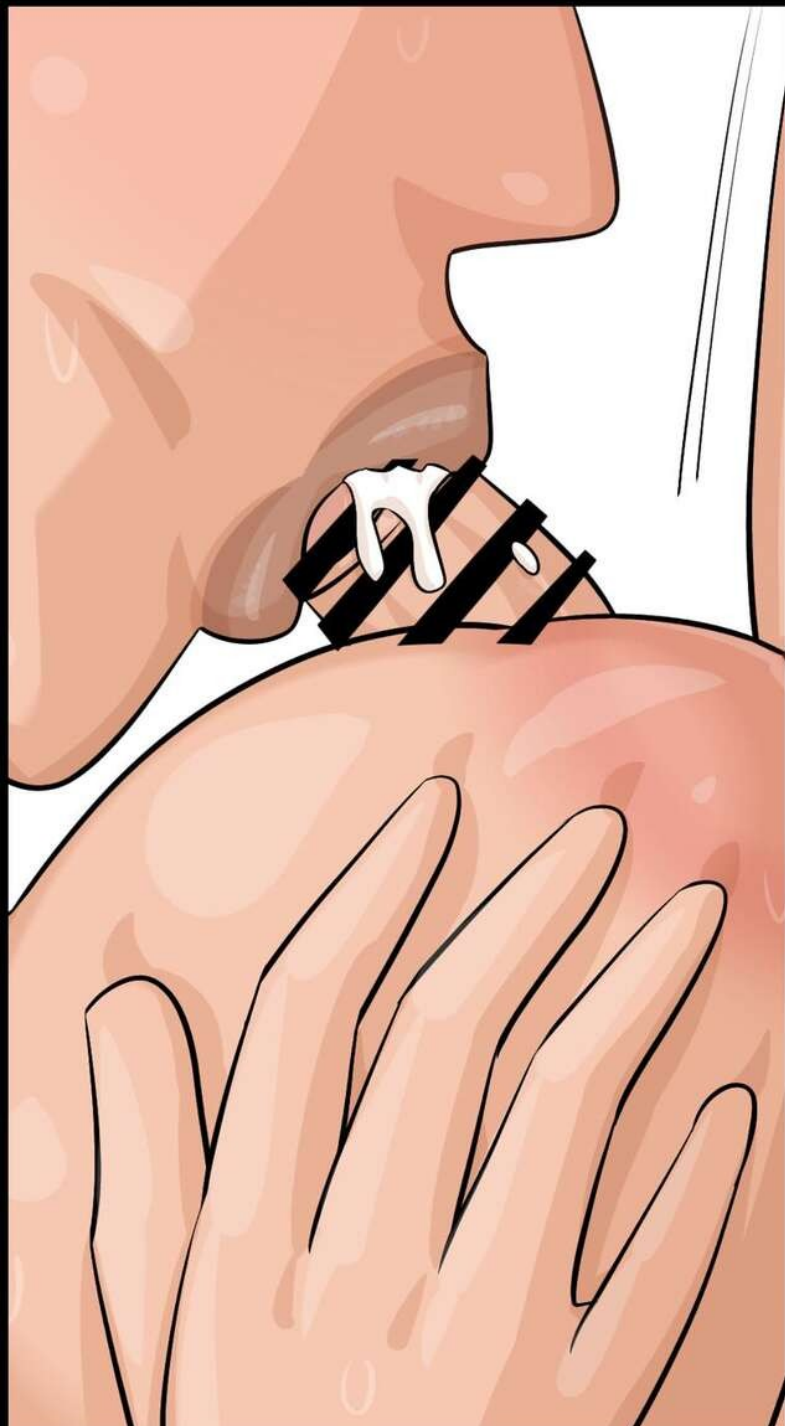
あなた様のキンタマ、
空っぽにしてあげますわね。



いやっ…それはダメだよ…。

それ以上やったら、
イっちゃうよっ…。

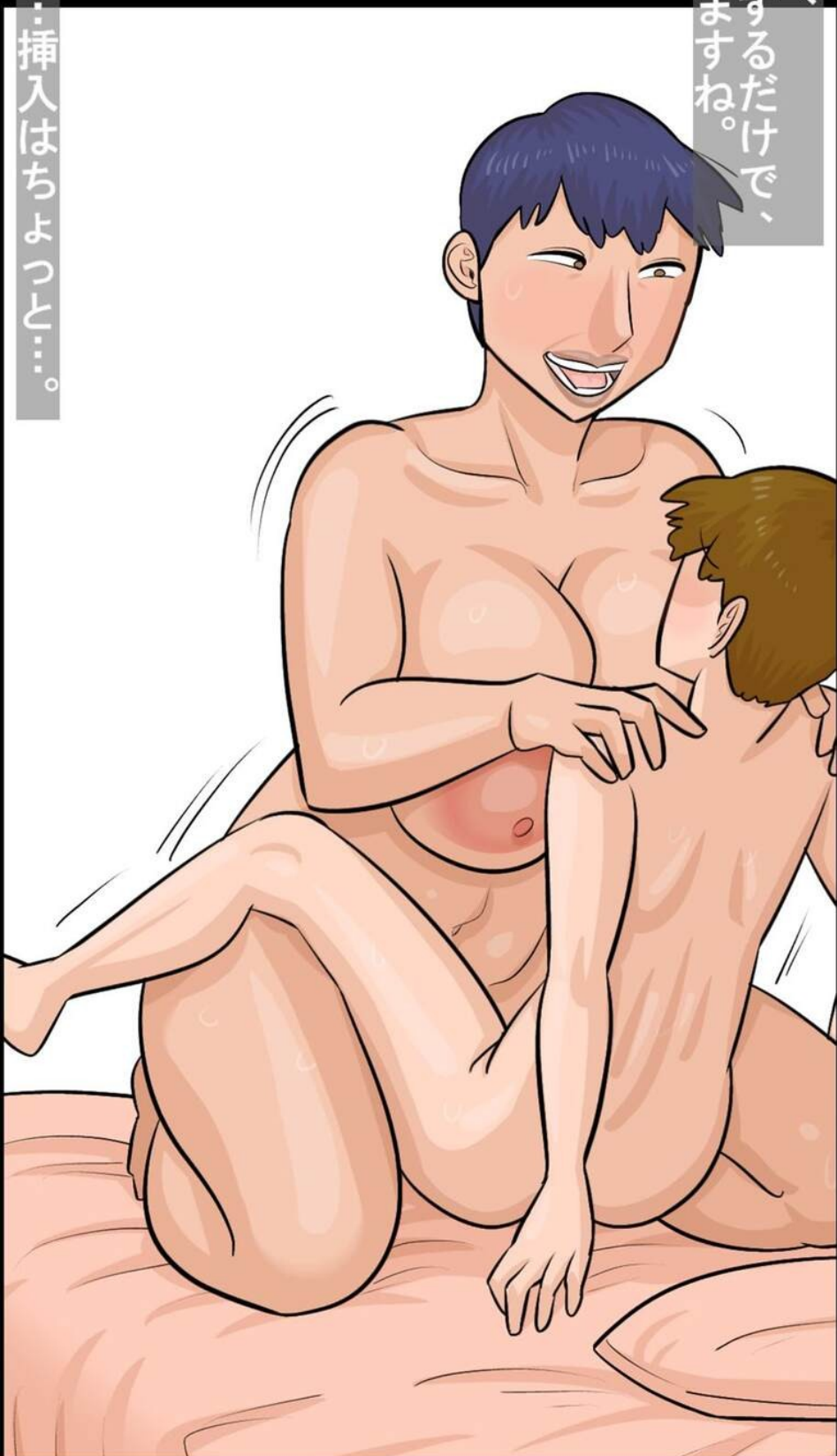
あぁっ…。



んっ…。

あとは、
エッチするだけで、
ございますね。

いやっ…挿入はちよっと…。



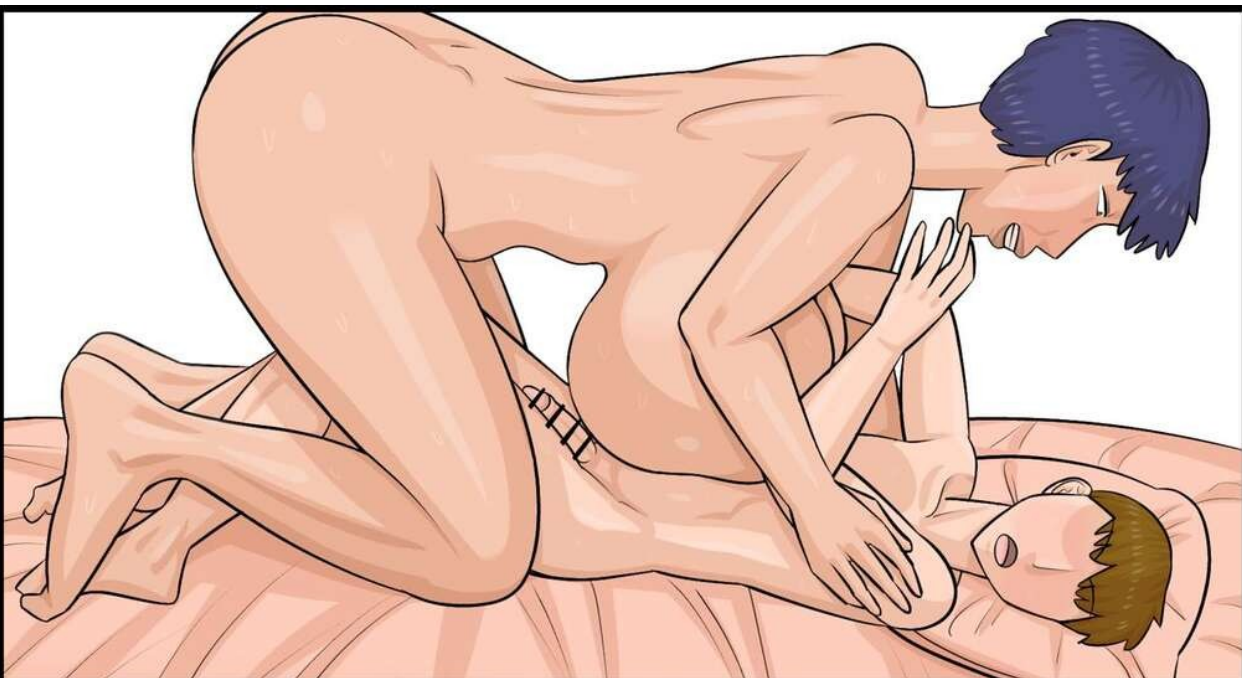
んほっ。
たくさん…口の中に、
出しちゃいましたわね。

大丈夫でございますか？
いったんお休みになれますか？



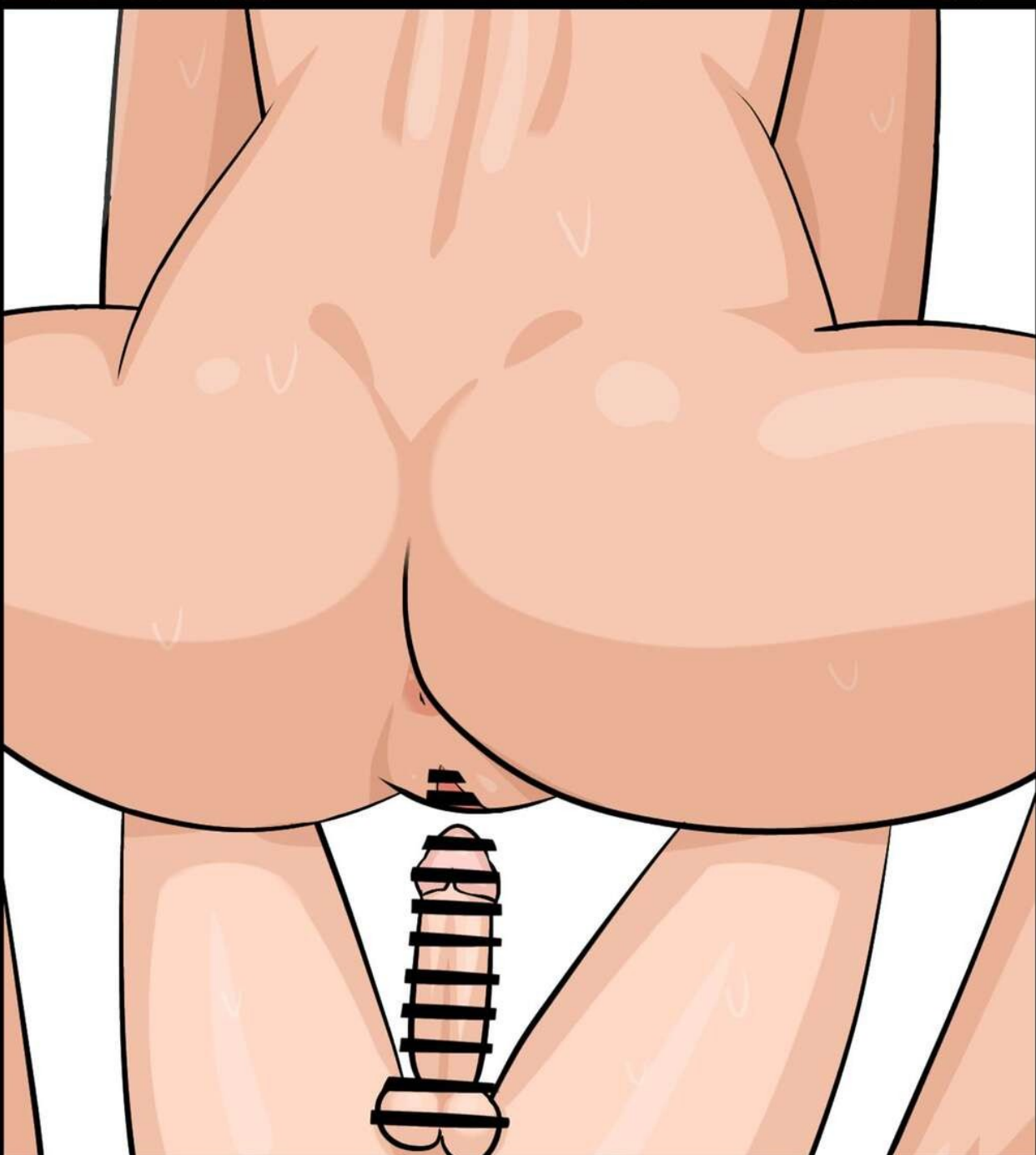
はあ…はあ…。

ね？
いいでございましょう？
エッチいたしましょう？



いやっ…、
エッチはダメだよっ…。

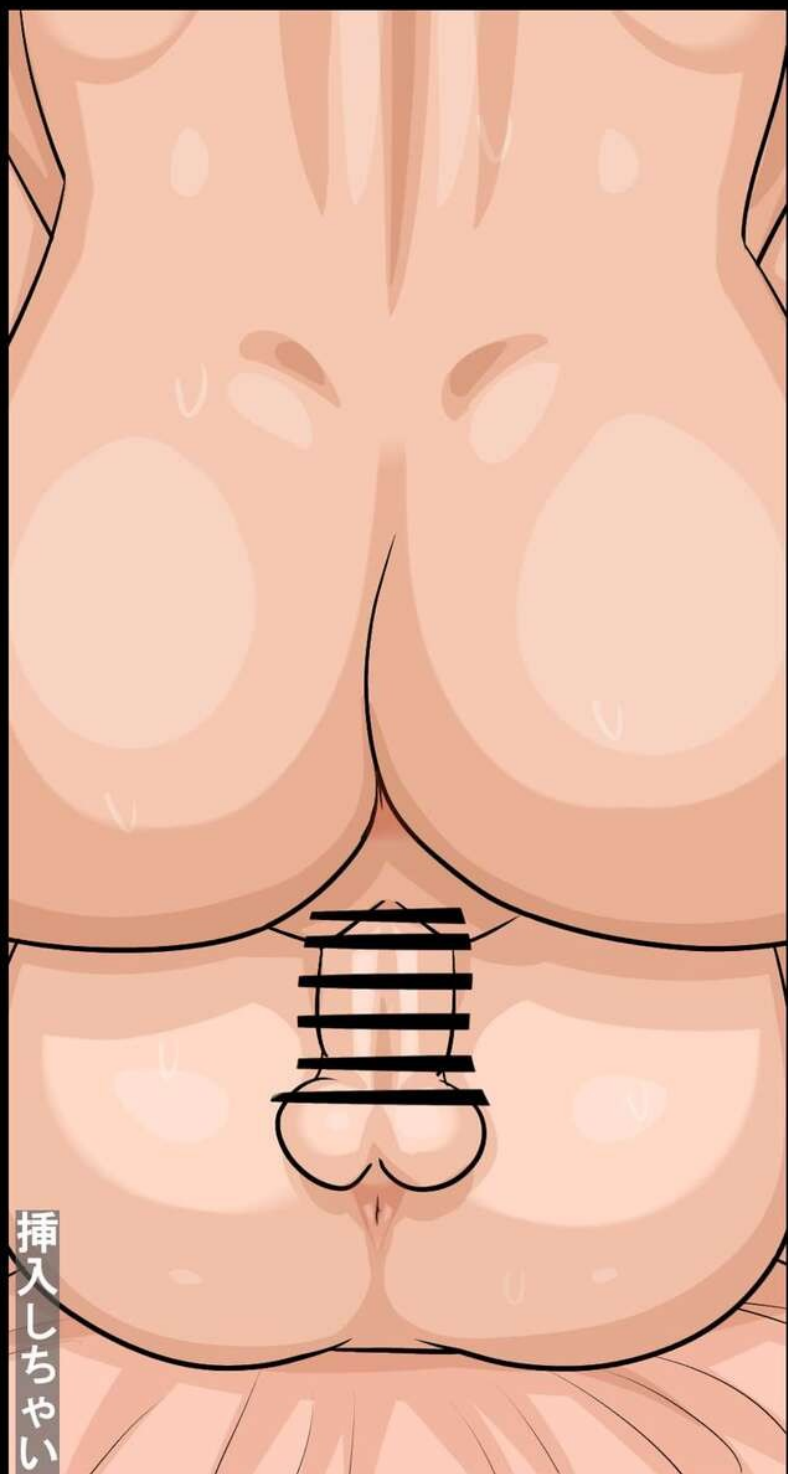
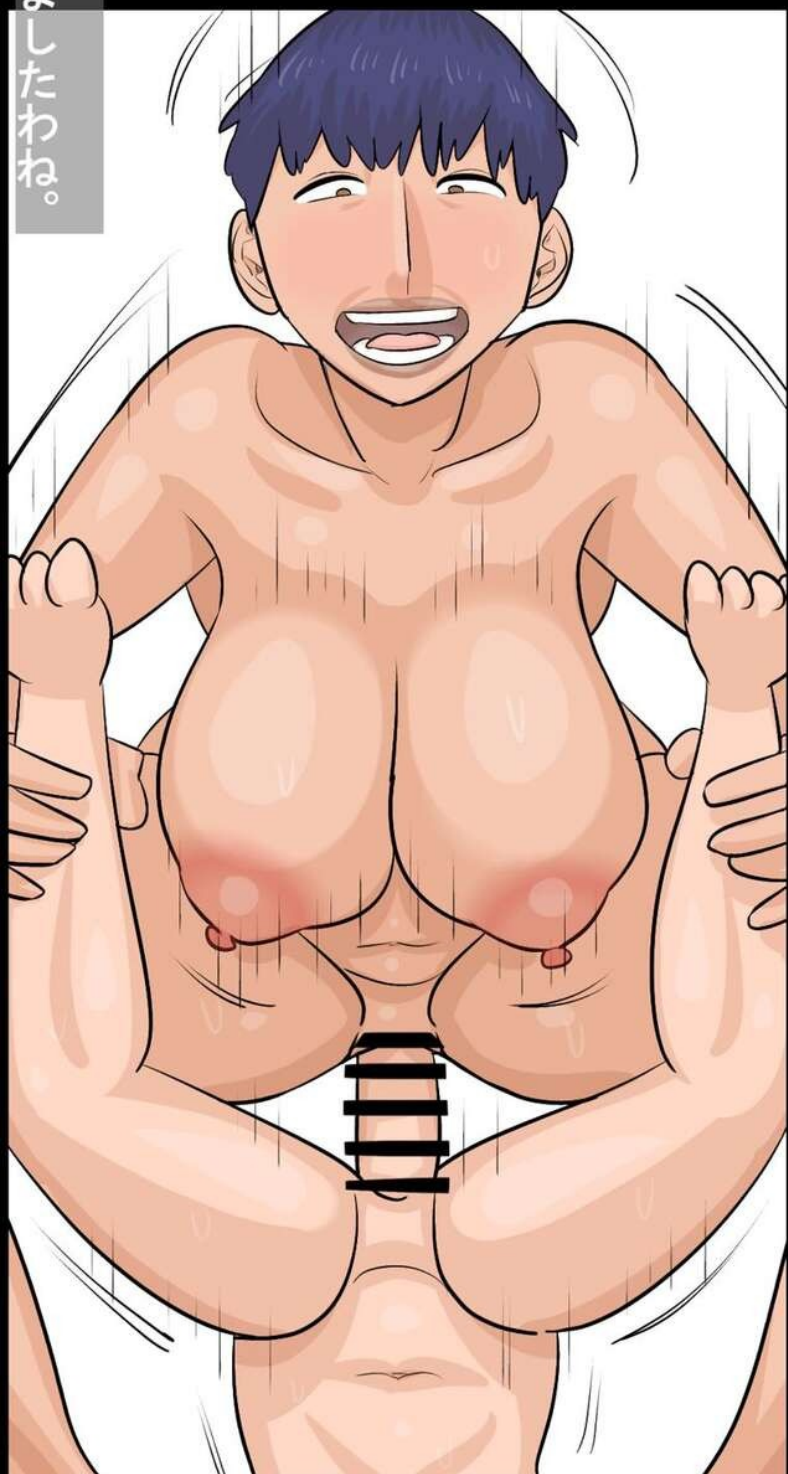
そうしたら、
エッチしちゃいましょうかしら？



いっいやっ…、
それは絶対にダメだよっ…。

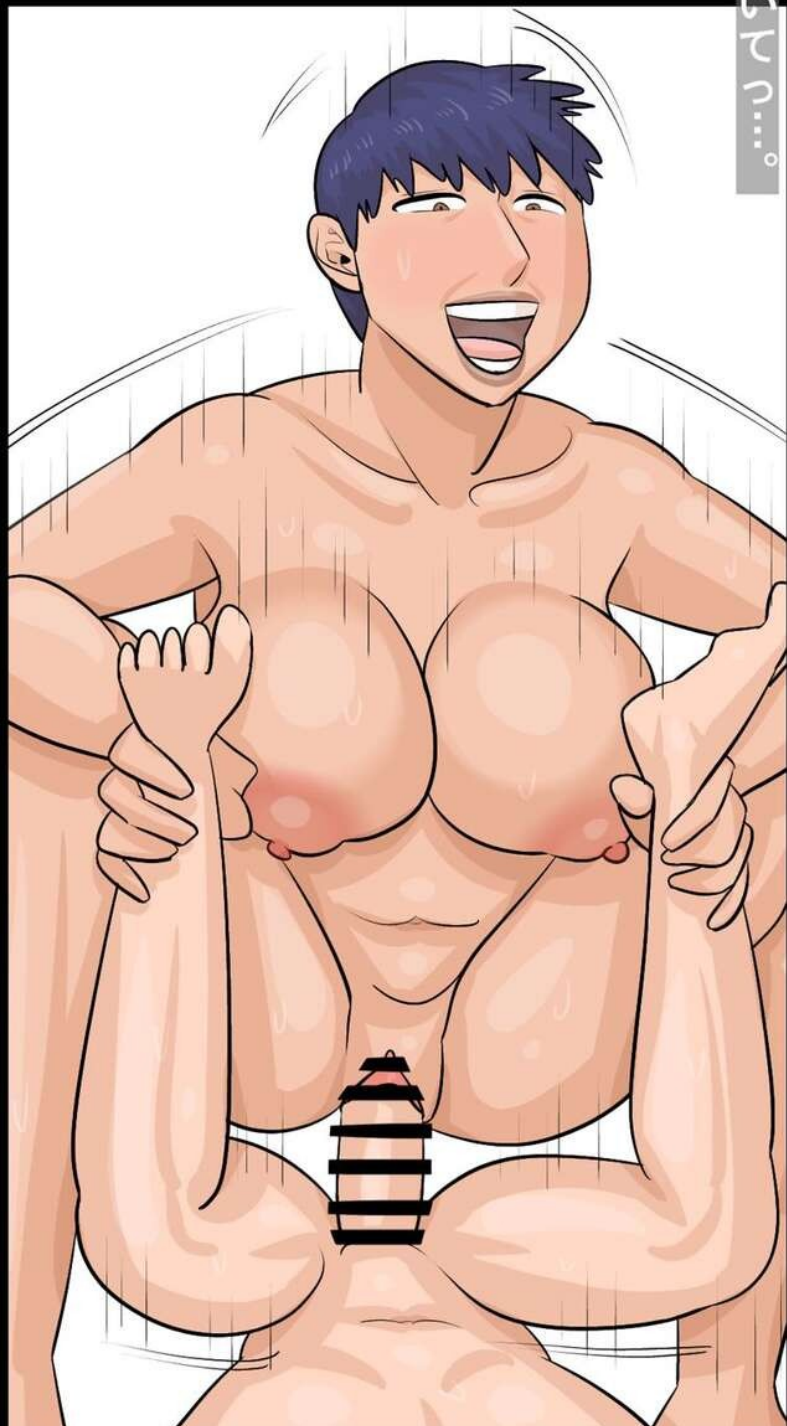
んっ…。

またエッチ、
してしまいましたわね。

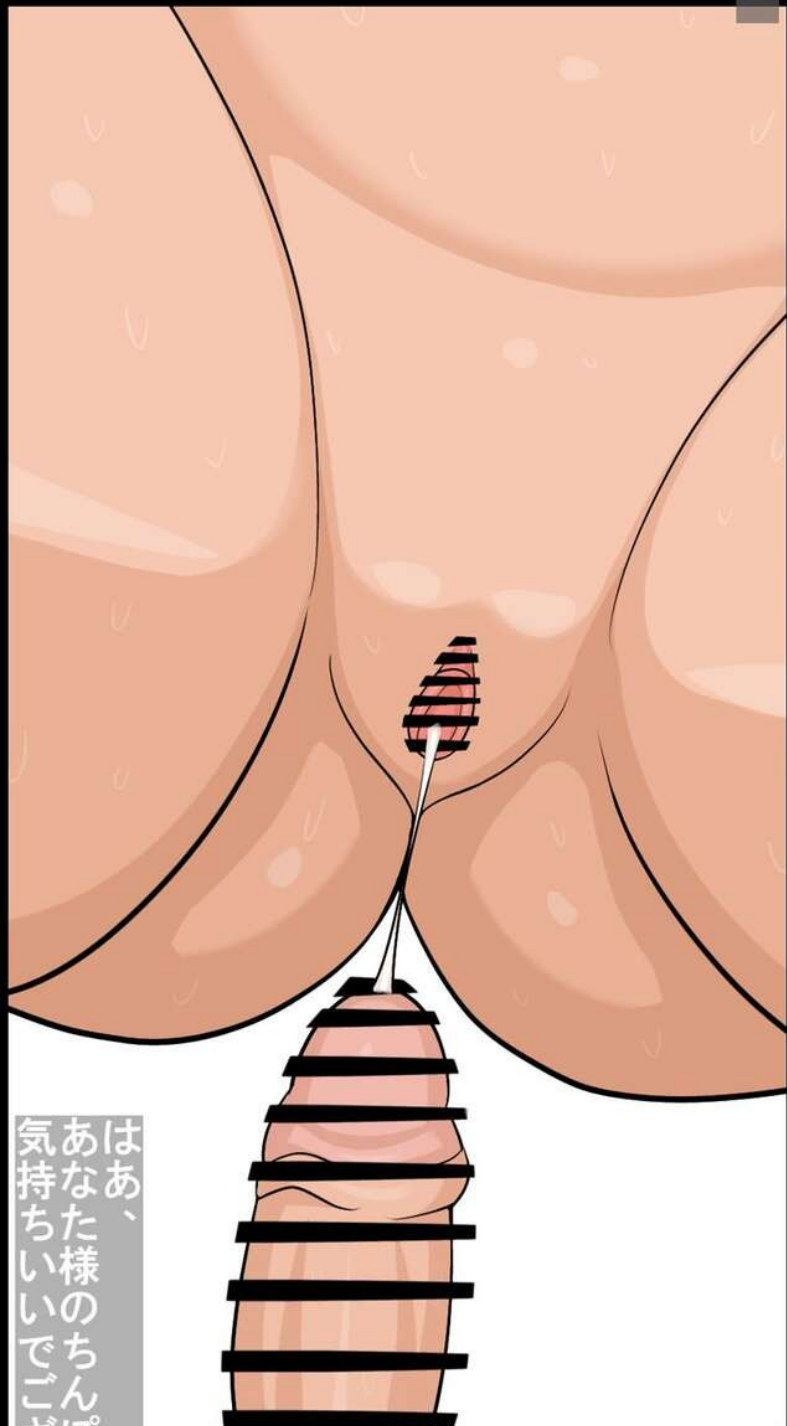


挿入しちゃいましたわ…。

抜いてっ…抜いてっ…

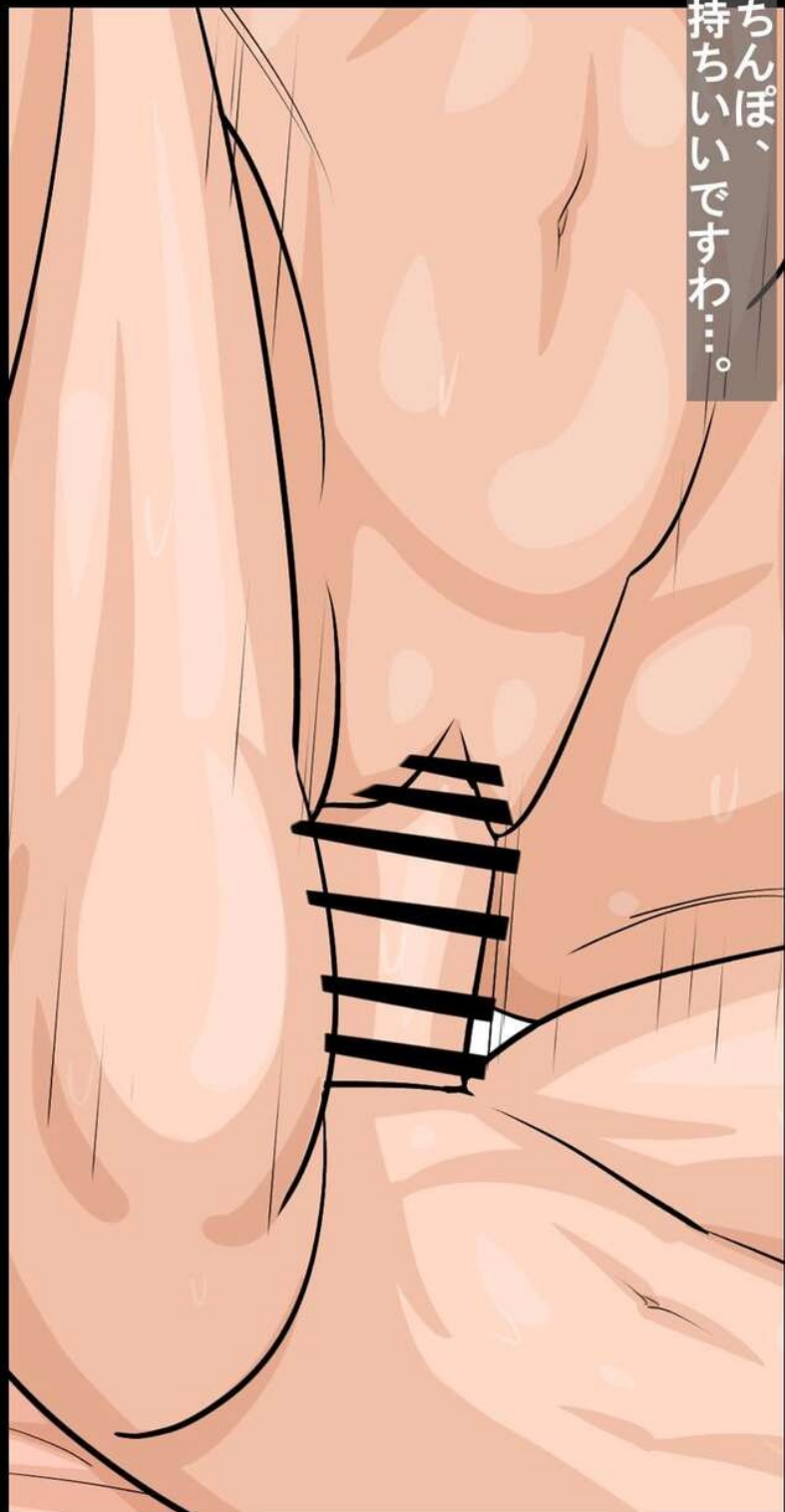


はあ…はあ…



はあ、
あなた様のちんぽ、
気持ちいいでございますっ…。

あなた様のちんぽ、
大きくて気持ちいいですわ…。



何でも感じてしまう、
変態にしてあげますわね。



いやっ…何言ってるんだよ…。

ねえ、
わたくしとセフレに、
なりましようよ。



こんなにちんぽ、
勃起させて…。
あなた様…わたくしのこと、
好きなんでございましょう？

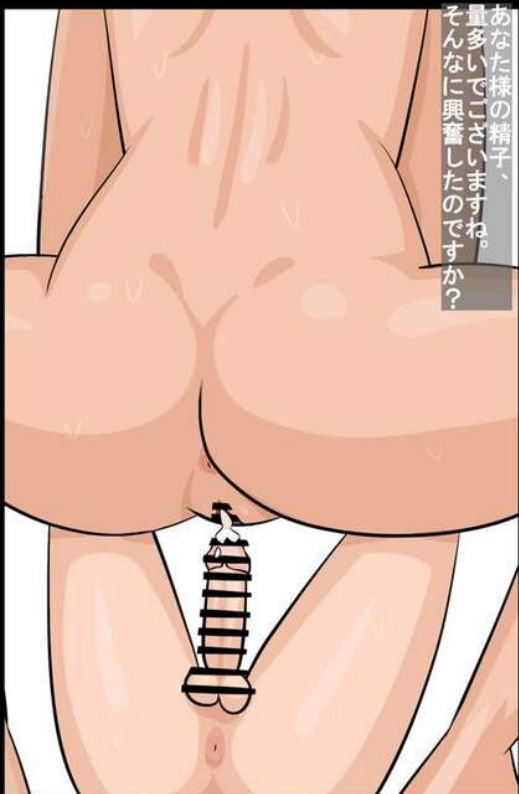
そんなこと…、
できないよっ…。

そんなことないからっ…。

んっ…んっ…。

遠慮せずに、
中出しなさってくださいまし？

あなた様の精子、
量多いでございますね。
そんなに興奮したのですか？



バックでしませんこと？

わかったよ…。



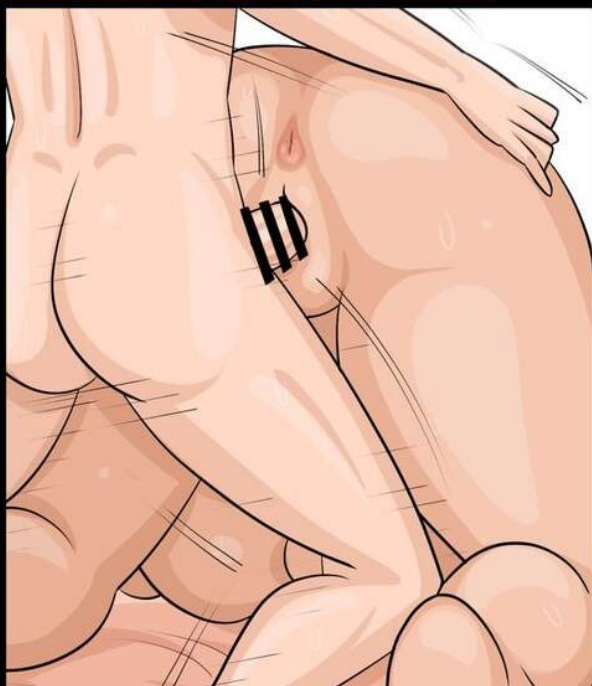
んっ…。



入っちゃいましたわよ。



あなた様のちんぽで、
わたくしのこと気持ち良くしてくださいまし。



わたくしのおまんこ、
お使いになって、
気持ち良くなってくださいまし？

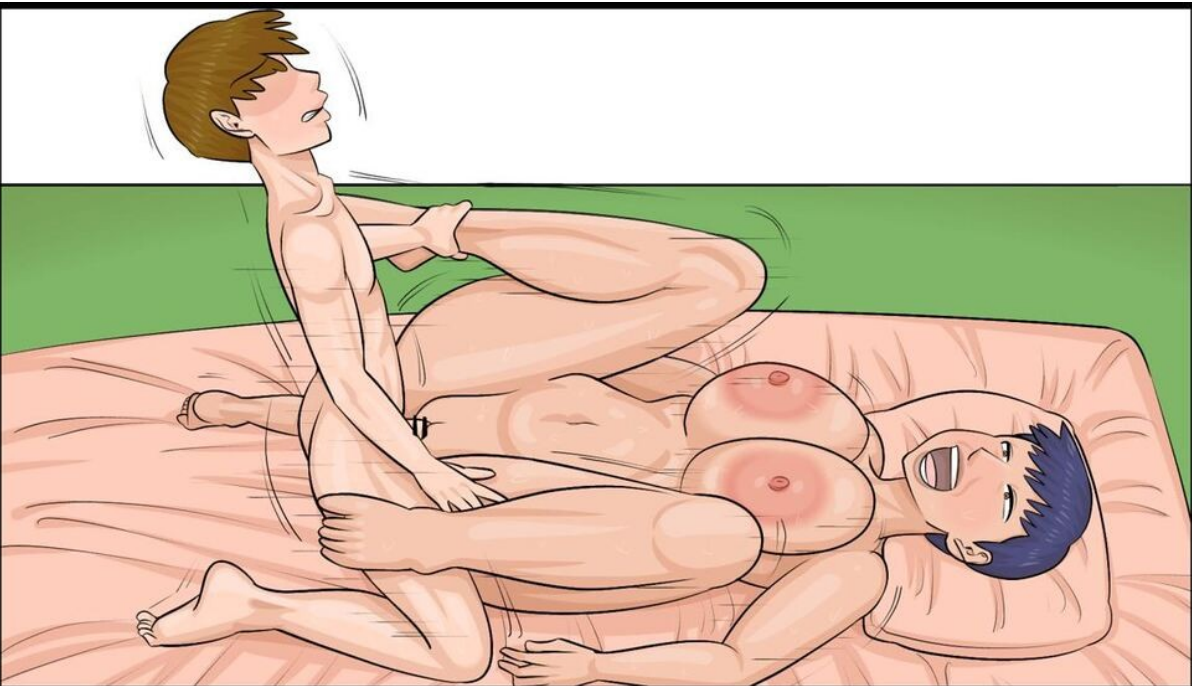
はあ...はあ...

はあ、
あなた様のちんぽ、
気持ちいいでございますっ...。

あなた様の体は、
わたくしだけのものでございますからね？

いやっ...何言ってるんだよ...

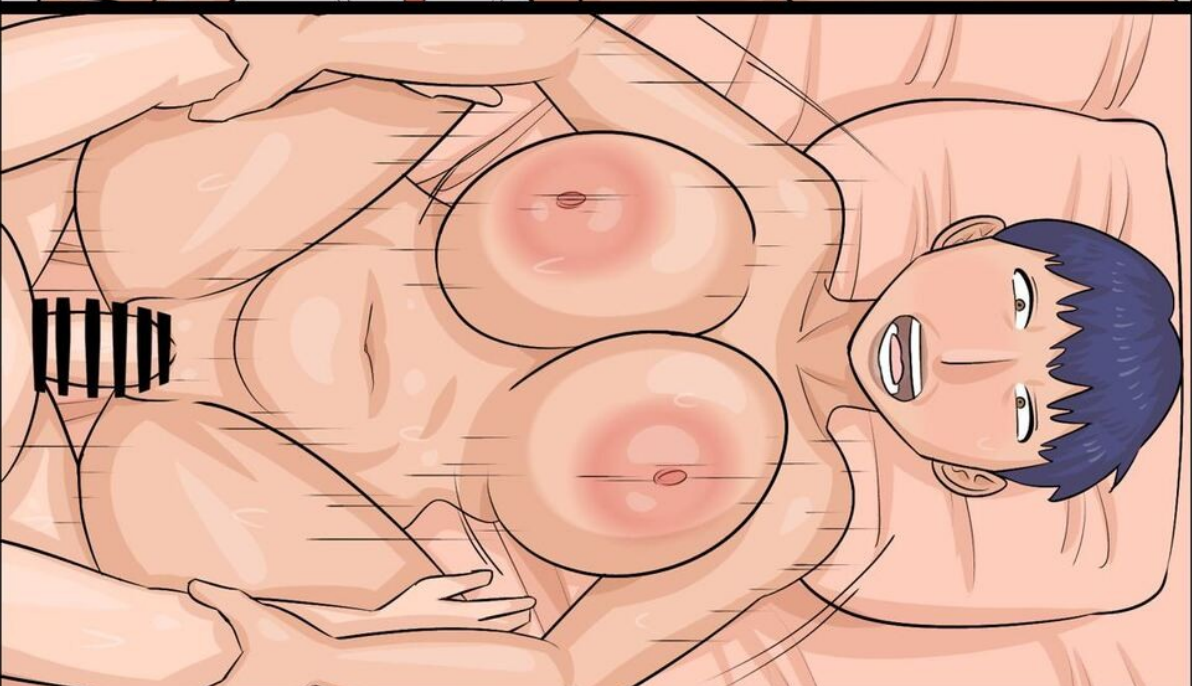
もっと動いてくださいまし？



お願いです。
わたくしのこと、
好きって言うてくださいまし。



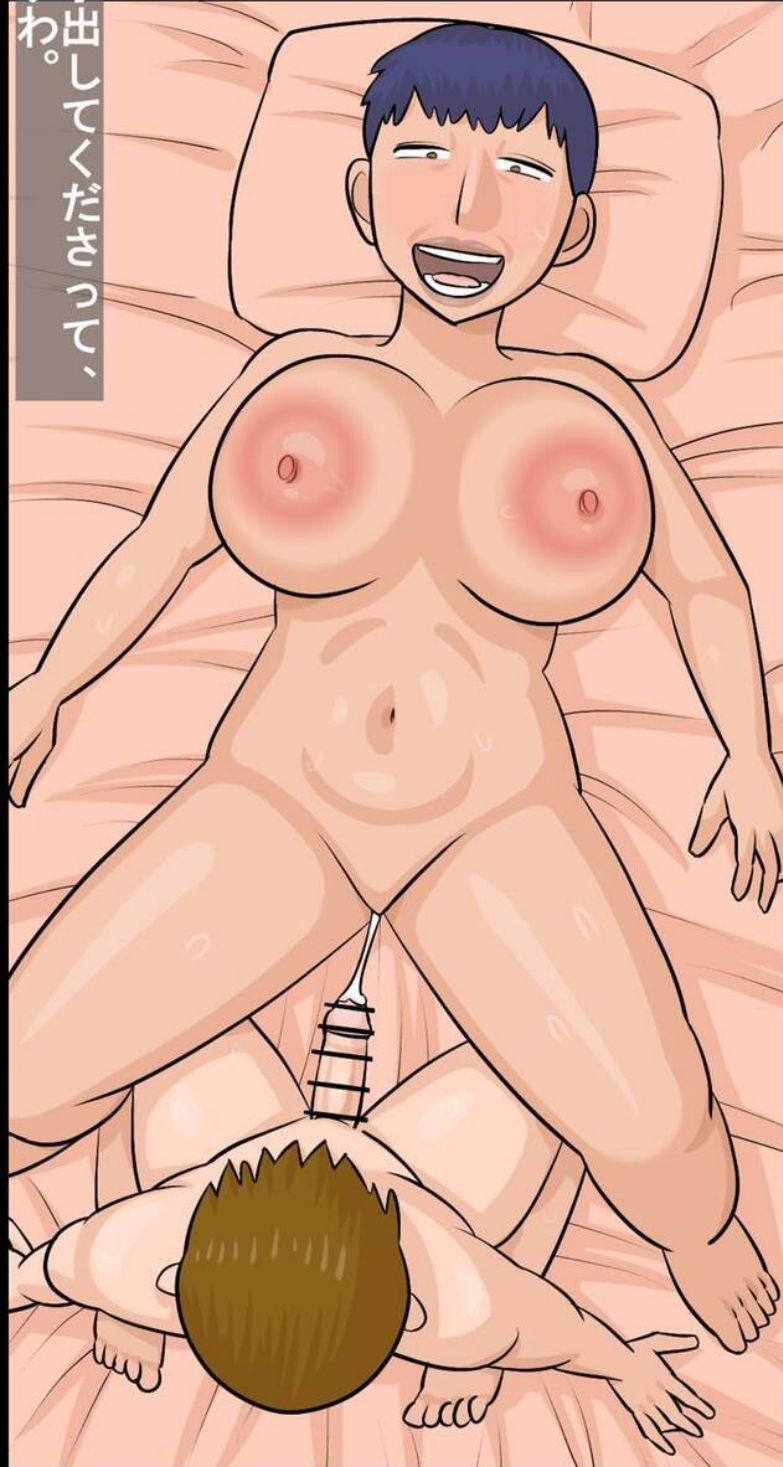
お好きなら、
わたくしのおまんこに出してくださいまし？



いやっ...そんなこと、
言わないからっ...。

こんなに精子出してくださって、
うれしいですわ。

射精して、
疲れてしまいましたか？



はあ…はあ…。

